

---

# 湖南省タウンミーティング報告書

「湖南省庁舎整備基本計画（素案）」について

---

## 目次

1 市長タウンミーティングの目的と概要	3
2 市長タウンミーティング実施状況	4
3 市役所西庁舎	6
4 柑子袋まちづくりセンター	18
5 市民学習交流センター（サンヒルズ甲西）	27
6 菩提寺まちづくりセンター	35
7 参加者アンケート	44
8 ウェブアンケートの実施	64
9 タウンミーティングを終えて	70

---

## 1 市長タウンミーティングの目的と概要

---

### (1) 目的

市では、市民主体のまちづくりを推進するため、市長が市民と直接対話し、市政に関する市民からの意見を聴き、また、市政に対する市民の理解を深めることを目的にタウンミーティングを行っています。

今回は「湖南省庁舎整備基本計画（素案）」をテーマに市民のみなさんと意見交換を行いました。

### (2) 概要

湖南省庁舎および周辺施設については平成28年1月に基本構想を策定し、その後、基本計画・基本設計・実施設計を順次策定しましたが、令和2年に未曾有の災害ともいえる新型コロナウイルスの感染拡大により、その対策を優先するためやむなく庁舎整備を一旦見送ることとしました。また、同時期に生田市政に代わり、今ある庁舎を最大限生かすことはできないかという原点に帰る考えのもと基本計画の再検討を行うこととしました。今回の基本計画では、コロナ禍で急速に進んだ情報技術の進展やDX化、地球環境への配慮、人口減少に伴う将来の財政規模縮小の懸念、小規模多機能自治の推進といった新しい視点を基に検討しています。また、南海トラフ地震の今後30年以内の発生確率が70%から80%と言われていることを踏まえると、早急に防災拠点となる強い庁舎を整備する必要があります。東庁舎、西庁舎周辺の庁舎をはじめとする公共施設整備へ反映させるため、タウンミーティングで皆さんからのご意見をお聞きます。

なお、本タウンミーティングは庁舎整備に関する質疑に限り行い、他の質問はアンケートに記入いただき、後日ホームページにてお返事をする形式をとりました。

## 2 市長タウンミーティング実施状況

(1) テーマ「湖南省庁舎整備基本計画（素案）」について

(2) 開催日時および会場

日 時	会 場
令和6年7月27日（土）13時～14時30分	湖南省役所西庁舎（湖南省石部中央一丁目1番地）
令和6年7月31日（水）19時～20時30分	柑子袋まちづくりセンター（湖南省柑子袋860番地1）
令和6年8月4日（日）13時～14時30分	市民学習交流センター（サンヒルズ甲西）（湖南省西峰町1番地1）
令和6年8月18日（日）13時～14時30分	菩提寺まちづくりセンター（湖南省菩提寺西四丁目2番12号）

(3) 当日のスケジュール（カッコ内は夜間に開催した時間）

時 間	内 容
13時～（19時～）	開会
	市長開会あいさつ
13時5分～（19時5分～）	事務局より説明
13時25分～（19時25分～）	意見交換
14時25分～（20時25分～）	副市長または教育長から閉会あいさつ
14時30分（20時30分）	閉会

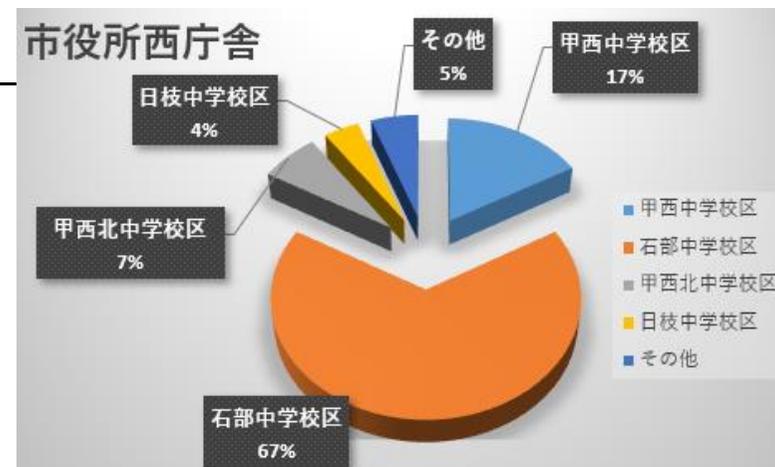
(4) 参加者の状況

開催日 会場	三雲東 小学校区	三雲 小学校区	石部 小学校区	石部南 小学校区	岩根 小学校区	菩提寺 小学校区	菩提寺北 小学校区	下田 小学校区	水戸 小学校区	市外	無記載	会場別 合計	市職員 参加者
令和6年7月27日 市役所西庁舎	6	6	34	14	1	4	1	1	1	0	4	72	14
令和6年7月31日 柑子袋まちづくりセンター	6	28	1	3	4	1	0	0	0	1	1	45	15
令和6年8月4日 市民学習交流センター (サンヒルズ甲西)	1	3	0	2	4	1	2	12	8	1	0	34	7
令和6年8月18日 菩提寺まちづくりセンター	1	5	2	5	3	23	11	3	2	0	0	55	6
小学校区別合計	14	42	37	24	12	29	14	16	11	2	5	206	42

### 3 市役所西庁舎

#### (1) 参加者の構成

甲西 中学校区	石部 中学校区	甲西北 中学校区	日枝 中学校区	その他	合計
12	48	5	3	4	72



#### (2) 参加者の主な発言内容

発言者の 小学校区	発言内容	回 答
石部南小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新庁舎の建設は示されているが、他の周辺整備のお金の部分が見えない。どんな効果が得られどれだけ便利になるのか、数字など見える形で示してほしい。整備する内容はよく分かるが、整備によって自分たちにかかってくる住民税が上がるのか下がるのかがとても気になっている。</li> <li>・国や県の補助金を活用して整備が行えるのかどうか。</li> </ul>	<p>【計画の財源について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在は基本計画の段階であるため、設計段階で地方債など県と調整をしながら進めていきたいと考えている。今の段階では東庁舎整備については約125億円かかると想定している。</li> </ul> <p>【補助金の活用について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目的に沿った補助金を申請していく予定である。</li> </ul> <p>【借入について】</p>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な庁舎整備の内容が決まらなると県と協議ができない。約104億円の借入を想定している。基金の積み立ては10億円、一般財源は8億円と考えている。借入の返済は1.6%で25年間の償還とし年間で6億1,000万円の返済となることが想定される。交付税は3億6,000万円を想定しており、実質負担が約2億5,000万円と考えている。条例に基づいて税を定めているため、大きな事業を行うことで市民税が上がることはない。</li> </ul> <p>【整備内容について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民のみなさまが使って頂けるスペースやDX化で市役所に来庁いただかなくても住民票などが取れる機能など、便利な庁舎になると考えている。</li> </ul>
三雲小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西庁舎に入っている教育委員会はどうか。本庁舎に集約し、行政サービスが低下しないようにしてほしい。東庁舎と西庁舎に分断されるのはよくない。</li> </ul>	<p>【教育委員会について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震補強+増築および新築どちらの場合においても行政機能は集約化を考えており、西庁舎にある教育部・こども未来応援部・市民課分室は東庁舎へ集約する。</li> </ul>
三雲小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用できる建物は活用していくという考えで東庁舎の問題も考えてみてはいかか。耐震改修+増築棟の案に賛成しており、建替えではなく今のままで考えてほしい。</li> <li>・財源も来年はこれくらい必要だと、基本計画の段階からしっかりと示してほしい。</li> <li>・小規模多機能自治の考え方はこの計画の中にどのように反映されているのか、どのような形となるかがはっきり分からない。小規模多機</li> </ul>	<p>【財源について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・財源については取りまとめる段階では分かる範囲でお示ししたいと考えている。</li> </ul> <p>【小規模多機能自治について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小規模多機能自治の考え方としては生きた情報が発信できること、子どもの見守り・高齢者の見守りができることが大事であると考えている。地域のことは地域で行っていき、それを総括するのは東庁舎</li> </ul>

	<p>能自治を考えた時、4学区すべてに同じ機能（図書機能、行政機能の分散など）を設置してほしい。現在小規模多機能自治の考えが曖昧となっているため、しっかりと固めてほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・庁舎は防災拠点であるのに、なぜ湖南中央消防署を別のところに切り離して計画するのか。</li> <li>・250～260億円の債務があり、予算は20億円くらいとなっている。庁舎整備を行うことで一般予算に載ってくるが、他の政策にしわ寄せがくるのではないか。金額は教えてほしい。</li> </ul>	<p>であると考えている。地域と東庁舎をD X化で繋げていくイメージで考えている。</p> <p>【湖南中央消防署について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東庁舎周辺整備の中では消防署は移転建替えを計画している。湖南中央消防署は甲賀広域行政組合の1つであり、湖南市には石部分署と併せて2ヶ所となっている。災害時に庁舎と消防署が近くにあった方がよいと思うが、湖南市内で野洲川に氾濫が発生し南北に分断された場合を考慮すると、北側の岩根の方に移転したいと考えている。</li> </ul> <p>【財源について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・湖南市の令和6年度当初予算案253億円のうち、公債費が25億円となっている。近年は返済額以上に借入はしていないため、残高も減ってきている。庁舎整備のために他の事業を我慢して頂くことも出てくるかと思いますが、できるだけ庁舎の規模を小さくし、経費の縮減を図っていきたいと考えている。必要な事業を後回しにすることがないように進めていきたい。</li> </ul>
石部小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有志で湖南市の図書館を考える会を設置した。11月臨時議会で湖南市立図書館の一部を改正する条例の制定について否決と書かれているだけで、内容が分からない。石部文化ホールも同様である。中身を具体的に周知してほしい。</li> </ul>	<p>【図書館について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・11月議会の図書館条例の改正については否決となっていたが、石部図書館を廃止する案が否決された。これは石部図書館を将来どうするのかの説明が市民の皆さんに行われていないのに廃止するのはおかしいということで否決となった。図書館の機能をどうしていくのか、庁舎整備と伴って検討していきたい。公共施設の管理計画</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館を考える会で10月5日にサンライフ甲西でミーティングを開催する予定をしている。そこで出た意見を市当局に届けたいと思っ ため、参考にしてほしい。</li> <li>・琵琶湖文化館はP F Iで民間の資金とノウハウを活用すると聞 いているが、湖南市でもP F Iのような事業手法を活用できないか 検討してほしい。</li> </ul>	<p>の中で2館を1館にするという考えの中で、図書機能を充実させ るために市民の方々の意見を聞きながら検討していきたい。具体 的な考えは現時点ではないが、機能を充実しつつ、地域との関係 の中で連携できる図書機能を考えていきたい。</p> <p>【文化ホールについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・統廃合となっているが、図書館と一つの施設であることから否決とな った。しかし公共施設管理計画・個別施設計画において令和8 年度までには統廃合する予定となっている。</li> </ul> <p>【事業手法について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・滋賀県の琵琶湖文化館はP F Iで進められているが、滋賀県立 高等専門学校など近年のP F I方式で入札を掛けたが辞退され ているケースが見られ、業者が先行き不透明な部分がある。よりよ い方法を検討しながら進めていきたい。</li> </ul>
石部小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いしべ交流センターを建てて頂いたが、A E Dが設置されていない。 A E Dは設置してくれないのか。講習でA E Dを使用することの 指導を受けたが、万が一の時にA E Dがなければ対処できない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後担当課で検討していきたい。</li> </ul>
小学校区不明	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的に各区に市から運営費などが交付されていると思うが、石部 西区においてもその予算の中でA E D設置費を工面してはいか か。市が絡む問題かどうかは疑問である。</li> </ul>	

石部小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成の大合併時に合併協議会があり、合併の条件があった。庁舎などが1つに集約されてしまうことを石部の方々は問題視している。社会教育的な施設（図書館・石部文化ホールなど）は集約させないという話であったが、現在その約束が崩されている。図書館について1つにしていくという話であるが、図書サービスや移動図書館で回することは意味合いが違ってくる。小規模多機能自治として湖南市はどう進めていくのか、中身をしっかり見てほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ご意見として参考にさせていただく。</li> </ul>
石部小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>タウンミーティングの日程について、土・日曜の日中、平日の夜と固定している理由はあるのか。</li> <li>平日の子どもが小学校に行っている時間帯など、色々な時間帯で子どもがいる家庭への配慮もしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>固定している理由はないが、みなさまが出やすい時間帯が把握しにくい。4ヶ所の中の参加できる時間で参加していただきたい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>今回のミーティングに子ども連れで参加している人もいないが、子どもを連れて行ってもいいのか分からない。託児所など臨時的に預けられる工夫などもしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>時間帯や子どもの預かりなど、次回の参考にしていきたい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>サンライフ甲西、甲西文化ホール、甲西図書館は残すという考えでよいか。</li> <li>改修を行い、何年くらい利用する計画で考えているのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今のところは、そのまま残す方向で考えている。</li> <li>具体的な年数は定かではないが、甲西図書館は長寿命化改修を過去に行っている。甲西文化ホールやサンライフ甲西も改修する予定をしている。サンライフ甲西についてはバリアフリーを含めて改修を行っていかなければならないと考えている。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>人口減少時代となってきており、耐震改修＋増築で30年持たせて、社会の状況を踏まえて検討してよいと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>耐震改修＋増築の場合も含めて検討を続けていきたい。</li> <li>消防署の移転費用は含まれていない。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防署の移転費用は入っていないのか。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予算規模としてどれくらいになるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・詳細な部分まで検討していないため今後変動はあるが、東庁舎周辺、西庁舎周辺を併せて200億円程度かかるのではないかと考えている。</li> </ul>
三雲東小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東庁舎の残りの耐用年数は30年と言われているが、阪神淡路大震災でも持ちこたえたので中身の建物は少しの地震では崩れないのではないか。タイルは落下の危険があるので剥がして、耐震補強を行えばいいと思う。</li> <li>・それよりも旧東海道の吉永や針などブロック塀が多く道が細いところがたくさんある。そんなところでブロック塀が崩れたら通行できなくなる。庁舎の建て替えよりも道幅の拡幅やブロック塀の耐震にお金をかけてはどうか。</li> <li>・庁舎は災害時の備蓄品をいっぱい準備して、災害時に避難者の受け入れできるようにすればよい。地震が発生すれば市民税が払えないため、高いお金をかける必要はない。</li> <li>・今必要なのは、庁舎整備なのか、安全を考えたまちづくりなのか、今一度考えてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全なまちづくりは大事なことである。市としても進めている。しかし地震で庁舎のような防災拠点が被災すると市民の復興が遅れてしまう。まずは庁舎として防災拠点はしっかりと整備していきたい。課題解決に向けて、防災力のある庁舎整備を進めていきたいと考えている。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・もし東庁舎が崩れたら隣の自治体は助けてくれないのか。</li> <li>・先日講習会があり、民間人を集めて地震が起きた時は「自助・共助・公序」で活動しなさいと言われた。市役所の職員の4割しか湖南市民ではない。職員も被災してしまうため、自分たちで助け合い</li> </ul>	

	なさいと言われた、確かにそうだと思うが、危機管理が甘いとも感じる。	
石部小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館や文化ホールなど簡単になくすのはよくない。</li> <li>・高齢化が進む中、交通の便に支障が出てくるため、その辺も考慮してほしい。</li> <li>・家の周りに川があり浸水するため、そのままの状態では困ると言ったが全然対応してくれないため困っている。もっと住民のことを考えてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご意見として参考にさせていただく。</li> </ul>
石部南小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館機能と図書機能の2つでは意味合いが異なってくる。言葉をしっかり区別して、ここは図書館機能として、ここは図書機能として明確にし、行政と市民の理解の一致を図ってほしい。</li> <li>・湖南中央消防署は野洲川南北で災害時・消防時をカバーできるため、岩根に配置することはいいと思う。</li> <li>・湖南市施設の統廃合をテーマに考えると、統合というのは市民サービスの面より本当にそれがいいのか。防災機能も1カ所を当てにするのではなく、市民を守るうえで複数必要なのではないか。使えるものを活用することは1つの選択肢だと思う。</li> <li>・西庁舎のところは浸水想定区域であるが、そこに建物を建設するのはどうなのか。その他安全対策に関してこうするつもりであるなど考えがあれば伺いたい。</li> </ul>	<p>【図書機能について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館機能は甲西図書館の1つで運営していく。図書機能は図書を使った地域での活動、その地域が考えているものを導入していきたいと考えている。湖南市の図書館という拠点として甲西図書館から各地域につなげていきたい。そのためには甲西図書館の機能をより充実させなければならないと考えている。また図書を使ったサービスとしてどういったことができるか地域のみなさまと相談して進めたいと考えている。</li> </ul> <p>【浸水想定区域について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東庁舎、西庁舎の両方とも浸水想定区域に位置している。東庁舎は浸水想定区域外の高台の方に配置したいと考えている。西庁舎周辺に関しても浸水想定区域は0.5m未満のため嵩上げなど安全対策を行っていく予定であるが、スケジュールはもう少し先であるため、みなさまのご意見を重ねて進めていきたい。</li> </ul>

		<p>【使えるものは使うことについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市の考えとしても使える施設はできるだけ使っていく考えである。サンライフ甲西についても使用することを考えている。東庁舎についても今後どのように使えるか検討していきたいと考えている。</li> </ul> <p>【石部文化ホールについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・甲西文化ホールは冬の閑散期にトイレ等の改修を行う予定としている。利用率について、石部文化ホールは5.9%、甲西文化ホールは24.4%となっており、石部文化ホールは利用頻度が低いため、甲西文化ホール1つにし、次世代に負担を残さず持続可能な形にしていきたい。</li> </ul>
石部小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・P11 住民福祉ゾーン付近のセブンイレブンがある交差点は、右折待ちで渋滞する。道路を拡幅しないと解消されないため、西庁舎周辺を整備する際に建物を少しセットバックさせて、右折レーンを作ってほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・この道路は県道となっているため、今後施設を整備する際に県と連携して右折レーンを設置する形で進めていきたいと考えている。</li> </ul>
石部小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これは生田市政においての基本計画であり、10月の市長選で市長が変われば頓挫ということになるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市長が変わっても、市としての方針であるため現在の計画で進めていきたいと考えている。</li> </ul>
石部小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートの回収が3,000件中1,500件と少なく、若い世代の意見が少ないと感じた。これからの時代にお金を払っていくのは次の世代であり、今この計画を急いで進めていくのはいかがなものか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国の統計調査の基準によると、このアンケート結果では384人の回答数が得られれば信頼のできるものとされています。若い世代の意見としては、タウンミーティングやパブリックコメントでも意見を取り入れたいと考えている。</li> </ul>

三雲東小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東庁舎が建替えと完全に決まったわけではない。庁舎が残っても街が全部消失したらどうするのか。災害時に湖南省在住の市職員の4割しか集まらなかったらどうするのか。</li> <li>・泉が丘は3軒に1軒は非自治会員である。自治会として自治会員は守るが、非自治会員は守れないため、そこは市が守ってくれるのですか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・阪神淡路大震災の時、行政はすぐに対応できず、近所の方々が対応してくれていた。風水害は予測できるが、地震は予測できない。まずは自助、共助で互いに助け合うことが大事だと思う。行政も職員が集まればすぐに体制をつくる。行政だけでなく、一緒になってご協力頂きたい。</li> </ul>
下田小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市長は東庁舎を建替えしないと公約しており、これは公約違反なのではないか。耐震改修で現在の庁舎を使っていくべきだと考えている。地球温暖化が進んでいる中で、エネルギーをたくさん使い、更に進めているのか。方向を誤らないようにしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幅広く考える意味で立ち止まろうとし、4年間検討を行ってきた。東庁舎のIs値=0.22しかなく、Is値=0.3を境に建物の持ち方が違うことが分かった。滋賀県内ではIs値=0.3以下で耐震改修を行った事例はない。豪華なものではなく必要最低限の機能を満たすために計画している。</li> <li>・タウンミーティングなどにも限界があるが、それぞれを組み合わせ若い世代などたくさんの方の意見を聞きたいと考えている。行政と一緒にどれだけ汗をかくかにかかっている。他の市庁舎も訪れ、様々な事例を参考に進めてきた。財政などたくさん話を聞いてきた。</li> <li>・西庁舎周辺整備は、みなさんと一緒に考えながら進めていきたいと考えている。人口減少も考慮し、身の丈に合った、懐に合った準備をし、湖南省としてしっかり考えていきたい。</li> </ul>
石部小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・震度6のような大きな地震が来れば、建替えにせよ耐震改修をするにせよ、市民の多くが納得する形で進めてほしい。方向性だけでもしっかり固めて、危険が延びることだけはよくない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご意見として参考にさせていただく。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・顔と顔を合わせて話せるようなタウンミーティングをなるべく多く開催してほしい。</li> </ul>	
石部小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・湖南市は「どういうまちづくりをしていくか」焦点がぼやけてきている。「きらめき湖南」はとても曖昧な言葉であり良くない、別の言葉にするなら何が入ると思うか。</li> <li>・今ベストな形で考え、既存の建物を生かし、耐震改修とリノベーションで使っていくことが大事だと思う。</li> <li>・昨年度のタウンミーティングで石部図書館を廃止することに驚き、市民の声を届ける会を立ちあげ、図書館問題を考えてきた。新しく複合施設はいらないのではないか、文化ホールをリノベーションして使っていけばよいのではないか。</li> </ul>	<p>【きらめき湖南について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合計画のキャッチフレーズで記載しているが、庁舎整備は4つの方針で進めていく。</li> </ul> <p>【耐震改修について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災拠点としてIs値=0.9以上が必要となり、単なる耐震補強では耐震基準を満たせない。免震工法では満たせるがかなりの費用がかかってくる。Is値=0.9を満たすために増築棟の建設は必要となると考えている。</li> </ul> <p>【石部文化ホールについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・石部文化ホールについて、3階建てか4階建てくらいの大きさになる建物を改修するの子どもはかなりの費用がかかる。石部地区には200人規模の集会場所がないため、集まれる機能を整備していきたい。</li> </ul>

### (3) 市長の主な発言

庁舎やその他施設の件を幅広く考えようという意味で立ち止まることを決め、この4年間検討しました。一般的な建物は0.6以上とされているIs値が東庁舎は0.52しかないという話の中で動いていましたが、第3次調査まで行って0.22しかないことがわかりました。0.3以下の建物も施設を補強する技術はありますが費用は割高です。庁舎は0.9を満たさないといけない建物です。最低限市民の生活を守るという意味で、行政として持ちこたえるものを作らないといけない。豪華なものを作ろうと

---

は思っていません。約束（公約）違反だと言われますが、庁舎建設後の維持管理費も含めると、新築の方が安上がりになると思います。

この計画は、来年の1月が一応の締切です。市議会に提案するのは来年の3月を予定しています。タウンミーティング以外でも若い人の意見や多くの人々の意見を聞けつりです。特に石部についてはまだ時間があります。行政と市民と一緒にどれだけ汗をかいていけるかによって、それぞれの地域にどうプランを持っていくかということが変わります。お互いの汗のかき方によって状況は変わります。行政も頑張ります。

市長が変わればどうなるかという意見がありますが、前任者の時代の計画は参考にしながら、継続してこの計画を作ってきました。途切れたわけではありません。その中で他市にも行き、増築や新築の失敗談、成功談を本音で聞きました。財源の問題も、どこから引っ張ってくるかということも考えましたし、聞きました。湖南市では、今まで借りていたお金は、少しずつ返してきましたので、資金力から見て市民の皆さんに今まで以上の負担をかけることなくこの事業はやり切れます。

皆さんの生活を守る意味で、湖南中央消防署の移転に関しては、この計画とは別に先にやらせていただきたい。まずはメインになる東庁舎をどうするかということを湖南中央消防署の次にかかります。そのあとしばらく時間がありますので、石部の問題については市民の皆さんと相談をします。

市町村合併の時に決めたことは大枠で、細かいことまでは決めていません。過去は過去として参考にしますが、今生きているものがこれからどう生きるのか、今生きているものが優先されるのであって、それによってすべてが縛られるということはありません。合併して20年経っていますが、できてないことがたくさんあります。もっと早めに行なえばならなかったこともたくさんあります。もちろん良かったこともあります。もう少し早く手を打たなければならなかったこともあると思います。人口は、6万人の計画をしていましたが、現在5万4,000人です。それが2060年。推計で湖南市の人口は3万6,000人に減ります。その時のことを考えながら我々は準備しなければなりません。どう生活を守るか。どう生きるかということも考えながら準備をしたい、そう思っています。現実是非常に苦しいです。身の丈にあった自分たちの懐具合を見ながら石部や甲西のいいところは維持しながら、湖南市をどうするかということを考えていきたいと思えます。

ハード面のことは、どういった機能が必要か、時代はどんな時代になるかということを考えて、ソフト面ありきで考えます。ですから、耐震基準は満たされていても、時代に合わない使い勝手の悪いものは考えなければなりません。古いものでも使い勝手のいいものは使います。工夫されてるなというものは残すべきです。コストを安くするの

---

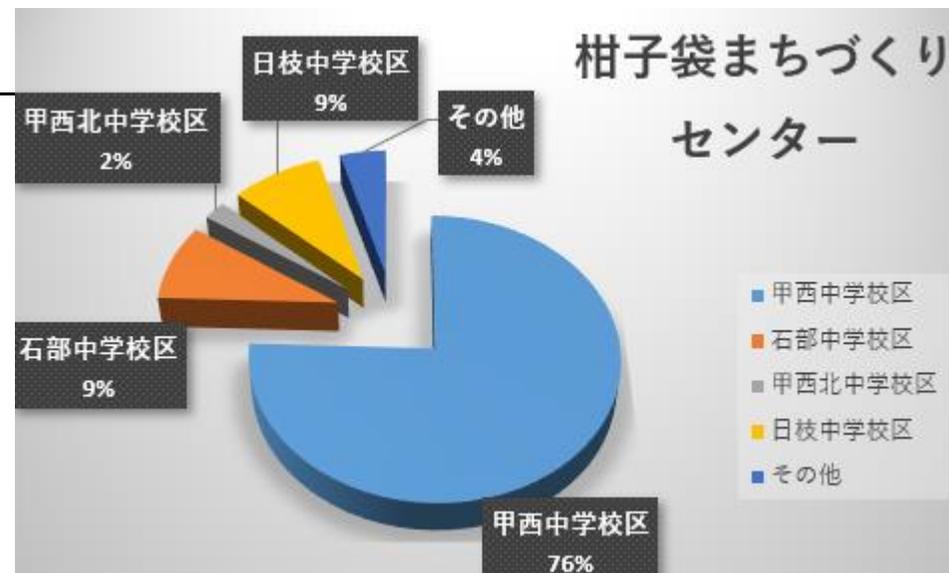
は当然の考えです。

子育てするなら湖南省で、仕事するなら湖南省で、老後は湖南省で、これは私の考えです。行政はサービス事業所の1つです。市長にならせていただいて4年間、この考えでやってきました。難しいことはありますがこの気持ちには変わりはありません。

## 4 柑子袋まちづくりセンター

### (1) 参加者の構成

甲西 中学校区	石部 中学校区	甲西北 中学校区	日枝 中学校区	その他	合計
34	4	1	4	2	45



### (2) 参加者の主な発言内容

発言者の 小学校区	発言内容	回答
岩根小学校区	・庁舎整備について前向きで大変よいと思うが、聴覚障がい者協会としての事務所が個人の家となっており、事務所的な機能を西庁舎周辺整備の福祉文化ゾーンに設けてもらえないか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・すべての団体事務所を庁舎や公共施設の中に設けることは考えてなく、どこまでの団体さんのご要望に応えられるかも内部で検討していかないといけないため、この場では前向きなお答えはできない。</li> <li>・フレキシブルに活用できるスペースは設ける予定であるため、活動場所としては使って頂ける。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>三重県津市の福祉センターの中には、身体障がい者やろうあ協会の事務所など様々な事務所が設けられている。湖南市では福祉課に団体の事務所がどこにあるのかを問い合わせても、個人の家のためすぐには連絡が取れない。誰もが自由に行き相談できるような事務所的な機能を持った施設を作って頂きたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>他の市町村で福祉団体の事務所を設置しているところはあるが湖南市では全ての団体の事務所を設置することは困難な状況であり、庁舎整備を考えるこの場でお答えすることは難しい。障がい者の方々が相談や対応しやすい環境づくりは今度各団体の方々と相談させて頂く。</li> </ul>
石部南小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>西庁舎周辺の小規模多機能施設は具体的にどのような施設なのか。どのようなことをしようとしているのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害が起きた時の自助・公序の部分と高齢者・子どもの見守りが第一になる形としている。ワンストップで相談でき、DXを活用しながら業務を改善できるように考えている。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>小規模多機能自治センターに来たら活動を周知できるような、各団体がどんな活動をしているのかが分かるような、そんな感じなのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の生きた情報の中でしっかり見守りができるようにしていきたい。行政にかかる申請については、手続きをスムーズに行えるような仕組みを考えている。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>見守りの手続きとはどういうものか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>例えば、高齢者の方で介護が必要になった時に、独りぼっちにさせないような形を取り、介護保険の手続きなど様々な行政関係の手続きが必要になった時に小規模多機能自治センターに行って対応できるようにしていきたいと考えている。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉系に特化したものなのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉系以外でも困りごと（隣の雑草問題や空き家問題など）に關することを小規模多機能自治センターの中で情報を得て解決できるようなシステムにしていきたいと考えている。</li> <li>西庁舎周辺整備では福祉系複合施設と市民活動複合施設の2つの施設を考えている。市民活動複合施設については地域の活</li> </ul>

		<p>動拠点となる場所と考えているため、今後地域の皆様の声を聞きながら対話を通じて整備内容を詰めていきたいと考えている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・簡単に言うと、市民活動複合施設は4つの小規模多機能自治センターの1つ。それらの中心となるのが市役所というイメージである。</li> </ul>
三雲小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・甲西図書館や甲西文化ホールは野洲川から900mの場所にあり、浸水想定区域が2.0～3.0mとなっている。その場所に施設を集約することについてどう考えているのか。他に場所はなかったのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東庁舎周辺、西庁舎周辺はどちらも浸水想定区域内となっている。新庁舎については県道4号側の高台（区域外）に設ける予定をしている。甲西図書館と甲西文化ホールについては既存利用で考えているが、浸水対策については今後どのような対応が必要となるか検討していきたい。</li> <li>・浸水想定区域は本当にどこまでつかるか県と共に見直しを行っているところである。外水氾濫は野洲川の土手を超える氾濫のことを言い、この問題はおいておき、庁舎を県道4号側の高台に配置することで内水氾濫の問題は解決できると考えている。</li> </ul>
三雲小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小規模多機能自治センターはどのようなイメージなのか。西庁舎の行政機能がそのままここに入るのか。</li> <li>・P5に東庁舎の「耐震改修＋増築」と「新築」の4つの案が出て、ライフサイクルコストが示されているが耐震改修の方には仮移転費用は含まれているのか。また仮移転費用はどれくらいかかるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・D Xで市役所と小規模多機能自治センターを繋いでそこで相談できるような場所としたい。小規模多機能センターを各中学校区に作るということで他の3つは既存の施設を使わせて頂く。石部にはまちセンがないため、建物もその中に作ってほしいイメージである。また行政手続きをD Xで、ワンストップでできるように整備していきたい。</li> <li>・仮移転費については、耐震補強の方は仮移転費用も含めている。仮移転は既存の施設に引っ越しして、整備後に戻すイメージで考えている。仮移転費は2億4千万円程度を見込んでいます。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンパクトな庁舎ということだが、目的だけでつくるのではなく、様々な年代層の方がそこに集えるような、多機能を備えた庁舎にしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>将来の予想で人口は1万8千人減るとなっている。そうした場合にコンパクトで身の丈に合った庁舎を考えざるを得ない。耐震補強にするか、新築にするかは検討段階であるが、どちらにせよ費用は次の世代のためにも抑えていかなければならないと考えている。</li> </ul>
三雲小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>建替えに賛成である。今の庁舎はデザインが刷新としているが、雨漏りがしてよくないところもある。甲賀市役所のような合理的でシンプルな建物としてほしい。デザイン重視で設計事務所を選ぶと管理が大変だと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>流通量が多い材料で、メンテナンスにもお金がかからないような庁舎づくりを目指したいと考えている。</li> </ul>
三雲小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>庁舎は建替えるべきだと思っている。市長は4年間一度立ち止まって建替えを考え直した。コロナ対応ということだったが、守山市はこの間に庁舎を建設した。防災拠点としてIs値=0.9を確保することを国は制度や補助金を作り、早急に進めている。スケジュールを見ると、庁舎の建替えは5、6年先の話であるがこの間どうするのか、早い対応が必要だったと思う。</li> <li>ランニングコストが示されていたが、現時点で国の起債はどれくらいあるのか。後世にどれだけの負担がかかり、現在どれくらいの予算があるのか、具体的に教えてほしい。</li> <li>市民が参加できる庁舎づくりをしてほしい。建設についても市内業者が参加できるような計画としてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市長になった4年前の時点ではIs値=0.22だということ、東庁舎の柱が下までいっていないことは知らなかった。市長になり調査したことで初めて分かった。現在の建築の技術力ではIs値=0.3以下でも耐震補強をすることは可能であるが、費用がかかる。</li> <li>市民の意見はタウンミーティングやアンケート、その他の手段で若い世代の意見も聞きたいと考えている。その上で最終的には市議会の判断と同意を求めどうするか決めていく。</li> <li>現在はまだ基本計画の段階であり、基本設計・実施設計と進めていく中で精度の高い事業費を示していきたい。基本計画の段階ではあるが、東庁舎周辺だけで総事業費125億円かかる想定している。これを国の補助金で3億円、庁舎整備基金で10億円、借入で104億円（基本計画段階）、一般財源で8億円としている。104億円の返済としては、借入比率1.6%の25年償還で毎年6億3,700万円を返していく。そのうち3億8千万円は交付税</li> </ul>

		<p>として返ってくるため、実質負担は2億6千万円/年。湖南省の管理償還費は25億円であり、返済額のピークは令和3年度で29億円、これは投資的事業を含んだ金額となっており、令和14年度に償還額が16億3千万円であり、19億円弱となる。現在の25億円より低く、福祉への補助費に影響はないと考えている。だんだん返済額は減ってきているため、庁舎整備を行っても今まで以上に市民税を払うことはない想定している。</p> <p>・建設において市内業者が参加できる仕組みについて、他市へのヒアリング調査でも入札段階でJVにより市内業者を選定するなど市内にどれだけお金を落とすか工夫をしていた。参考にしながら入札をかけていきたい。</p>
三雲小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・賛否両論いただいたが、アンケート結果で全面建替えに賛成する方が66.5%もいる。耐震補強の方が安上がりだと思っていたが、新築の方が安上がりだと初めて知った。</li> <li>・整備の方向はここで示されているので、今後どのような方向で進めていくかが重要である。</li> <li>・中央にあったまちづくりセンターのような機能が新庁舎に入ってほしい。また庁舎に行ったら1回で手続きを終えられるような仕組みを作ってほしい。市民がどのような建物を望んでいるかもっと聞いて頂きたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々なところでたくさん意見を聞きたいと思っている。タウンミーティングの他にも、違った形で聞いていきたい。</li> </ul>
三雲小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・P17の費用を見ると建替えた方がいいと思う。耐震補強をする場合、新築する場合でそれぞれ何年くらい建物は持つのか。何十年</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震補強は30年後に建替え、新築にした場合の耐用年数は75年としている。</li> </ul>

	<p>後を想定し、安全で地震が来ても保てるように設計段階でしっかり考えてほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現庁舎が大きな地震で倒れることが問題となっているため、この議論となっている。職員が使いやすいことも重要だが、住民が誇りを持てるようなデザインとしてほしい。</li> <li>・東庁舎周辺整備は125億円かかるということであるが、湖南市だけで負担しようと思うと何十年もかかる。国や県にも市民は税金を払っているため、交付金などを引っ張ってきてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民が使って頂けるスペースについては、他市に視察に行ったときに米原市さんや守山市さんでは学習スペースやイベントホールなどを設けており市民からは好評だと聞いている。市民の方に利用して頂けるスペースを提供したいと考えている。</li> <li>・今の建物が何年持つかという話があったが、タイルの貼り方、維持管理の仕方、施工技術など様々な要因で変わってくる。それをいかに持ちこたえるように維持管理をしていくか、建物に対する愛着も大事だと考えている。一般論として75年と言われているが、当てにすることはならないと考えている。</li> </ul>
三雲小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これからの建物として提案したい。建物は必然的に解体が発生するため、解体にもお金がかからないような建物とすることが良いと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご意見として参考にさせていただく。</li> </ul>
三雲小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・石部図書館や石部文化ホールは甲西に統廃合されるということだが、いつごろから統合されるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・石部文化ホールについては、稼働率が5.9%となっており、公共施設等総合管理計画において令和8年度までに統廃合したいと考えている。</li> <li>・石部図書館は石部文化ホールと同じ建物であるため、方向性も石部文化ホールと同じであり、西庁舎整備に伴い廃止する。</li> </ul>
岩根小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・湖南市ホームページには親子にやさしいまちづくりと出ているが市役所の状況をみると優しくないと感じる。障がい者用の駐車場があるが、屋根がついていないため、雨の日でも濡れずに庁舎に入ることはいできない。そういうところを変えていかないといけない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・庁舎整備が迫っているため大きなお金をかけることはできず、ご不便をおかけしている。たくさんの人の意見を聞いて、全ての人が利用しやすいユニバーサルデザインに配慮したいと考えている。</li> </ul>

石部南小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・浸水想定区域に対して、施設の対応について先ほど回答を頂いたが、せっかく建て直すのであれば、避難時にも建物自体が有効に使えないといけないのではないか。その分費用がかさんでも有効に使えるのであればメリットはあると思う。</li> <li>・P17 黄色の30年後の建替え費の部分について、実質的な整備だけの費用を見ると耐震改修+増築の方が安いのではないかと。30年後建替えの費用も載せるのであれば、建設場所も含めた安全なアクセスが有効で、災害時にも使えるような検討をお願いしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東庁舎は新築、増築どちらの場合でも、県道4号側の高台に配置を考えているため、浸水の心配はないと考えている。甲西図書館などにおいてもお金をかければ浸水対策を施すことは可能であるが、費用対効果を考えると慎重に検討しなければならない。</li> <li>・30年後の建設費については、初期費用だけを比較することは乱暴だと考えているため、考慮している次第である。耐震改修を行っていても30年後にはどうなるかを示し、市民のみなさまに30年後も視野に入れてもらい、検討頂きたいと考えている。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震改修+増築の方に30年後の建替え費用を載せることで新築の方が安いように見せていると感じる。建物に対して浸水対策をしても、それが完璧ではなかったらどうなるのか。別の場所に建てて、事業費が高くなったとしても1つの選択肢として提案したい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・庁舎は防災拠点であるため、災害時に対応ができるようにしっかり整備していかないといけない。甲西図書館などの施設は浸水すれば人の生命に関わってくるが、浸水災害に対してはある程度予測できると考えているため避難指示を出すなど、ソフト面で対策を講じたいと考えている。</li> </ul>

### (3) 市長の主な発言

石部の拠点作りの説明をすると、4つの小規模多機能自治センターの1つの位置付けです。中心のとなる司令部として作ろうとしているのは市役所。その時には西庁舎、東庁舎という言い方はもう無い「市役所」です。分けて考えていただきたいと思います。

甲西の中央五丁目、四丁目は、標高差、標高何mかということだけをもって、機械的に野洲川の土手を超えた水が何mかというふうに浸水想定区域を計算していますが、これはそのとおりにはなりません。家棟川からの氾濫と野洲川からの氾濫というものを、ごちゃ混ぜにしています。現在の東庁舎の場所は50cmかさ上げが

---

必要ですが、移転予定地である湖南中央消防署は、2m近く高台にありますからこの問題はクリアできます。内水氾濫、外水氾濫で3mや3.5m浸かると言う方もおられますが、私どもはそうは思っておりません。今現在見直しをかけて、本当にどこまで浸かるかということの計算を県とともにやっています。

我々に突きつけられてるのは、この町の人口をできるだけ減らさないように努力しても、17年、18年後にはさらに今の人口よりも1万8000人減ることです。この厳しさの中でどうしていくか、市役所に必要な床面積が、4階建で済むのか5階建にしないといけないのかということも変わってきます。改修して増築する場合も同じです。どれだけ集中させて、コンパクトにするかということがまず1つの大きな課題です。また、仮移転が必要なところは、できるだけ費用が安く済む方法を考えなければなりません。また、耐震補強し増築するのか、思い切って新築するのかという結論はついていませんが、総費用をできるだけ少なく済ませます。この厳しさの中で、我々は進み次の時代に渡さなければならないということも考えていただきたい。

Is値は0.9を満たさなければなりません、第3次調査をして初めて0.22という数字が出ました。東庁舎のIs値は0.52ということしか、私が市長にならせていただいたときはわかりませんでした。0.3以下の建物でも今の技術力ではクリアできますが費用もたくさんかかります。それから、市役所東庁舎の柱が地下まで届いてないということも初めて知りました。

市民が参加できる計画にしてという意見をいただいています。タウンミーティングやアンケートは市民の皆さんの意見を聞く場です。違った側面から、いろいろな年代層の意見や地域の人々の意見や、いろいろな仕事しておられる人たちの意見、女性の方、男性の方のご意見など承っていただくというのが私の考えですが、タウンミーティングとしてお聞きするのは、今回きりにしたいと思っています。それをまとめて時期が来たときには、市議会の皆さん方の判断と同意を求めて、最終的にはどうするかということを決めなければなりません。

この市役所を建てるにあたって、さらに税金を払わないといけないかという質問がありましたが、庁舎建設をめぐってこの件で今まで以上に税金を払わないといけない事態は起きません。

建物が一般論として何年持つかという質問がありました。外壁にタイルを貼るかどうか、雨漏りしないような設計や、亀裂が起きないようにするという施工技術というの

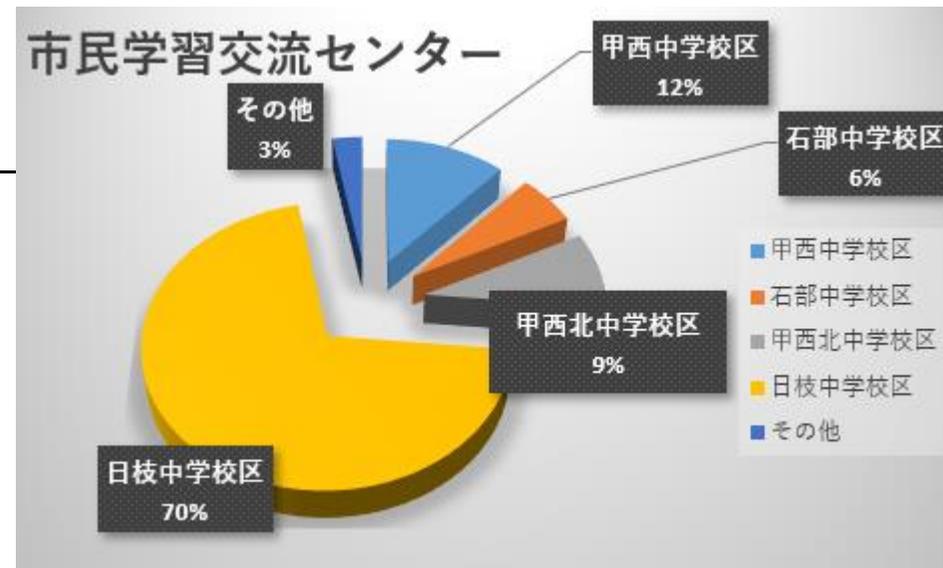
---

も大事ですが、建物を何年維持するかというのは最終的には、そこに住んでる人間の責任も大きいです。その建物に対する愛着もトータルです。だから一般論として7  
5年持ちこたえられるかどうかは当てにできません。

## 5 市民学習交流センター（サンヒルズ甲西）

### (1) 参加者の構成

甲西 中学校区	石部 中学校区	甲西 北中学校区	日枝 中学校区	その他	合計
4	2	3	24	1	34



### (2) 参加者の主な発言内容

発言者の 小学校区	発言内容	回答
水戸小学校区	・新築102億円は東庁舎のみの金額なのか。西庁舎整備も含まれているのか。	・P17の新築102億は30年間のライフサイクルコストであり、東庁舎のみの建設費と、整備後の維持管理費等も含んでいる。西庁舎は含めていない。
三雲東小学校区	・甲賀市庁舎が45億円、守山市庁舎が45億円、八日市庁舎もよく似た金額であり、東庁舎新築だけで102億円はとて高いのではないか。	・守山市庁舎は65億円で建設したと聞いている。その間、資材費や人件費が高騰しており、費用が膨らむことを予想している。先日入札が行われた県立高等専門学校の建設は87億円で業者が決ま

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害が起きた時、市はどう動くのか。竜王町は30分で100%集まる、甲賀市はそれぞれの避難所に3時間以内で職員が集まると聞いた。湖南市は職員が100%集まるのに6日間もかかると聞いたが、これを市はどう考えているのか。</li> </ul>	<p>らず、50億円程度増額を行っている。甲賀市や守山市も建設費だけで、設備等の費用も含むと80億円はかかっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的に地震（震度4以上）が発生した場合、庁舎に職員が集合し、そこから各地区連絡所に職員を配置する計画となっている。地震が起きた段階で職員もすぐ向かうが、インフラなどが壊れて向えない可能性もある。その時には地域住民が協力し合ってほしい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会長だった時に湖南市の災害研修に参加し、そこで湖南市は災害時に職員が100%集まるのに6日かかるため、地域で協力し合ってくださいと言われた。</li> <li>・甲賀病院は85億円で建設されている。コロナや人件費などで高騰しているのであれば、今整備するべきではない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どの災害なのか、発生して72時間後なのか、あらゆることを分析した結果言ったのだと思う。職員も災害に合っているため100%は出て来られない可能性が高く、職員も含めみんなが被害者である。災害についてはまた別の機会を伺いたい。</li> <li>・甲賀市や守山市の事業費が45億円と言われているが、それは何の金額なのか詳しく数値を拾い発言しないといけない。</li> </ul>
水戸小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・借入や補助の具体的な金額はどれくらいになるのか、それに応じて市民にも負担がかかってくるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在はまだ基本計画の段階であり、基本設計・実施設計と進めていく中で精度の高い事業費を示していきたい。基本計画の段階ではあるが、東庁舎周辺（消防署・社会福祉センターの解体、夏見の保健センター・サンライフ甲西の改修）だけで総事業費125億円かかると想定している。これを国の補助金で3億円、庁舎整備基金で10億円、借入で104億円（基本計画段階）、一般財源で8億円で購入したいと考えている。104億円の返済計画としては、現在の借入比率1.6%の25年償還で試算すると、毎年6億3,700万円を返していく。そのうち交付税として返ってくるものもあるため、実質負担は2億7,600万円/年。財政の安定化を目的と</li> </ul>

		<p>して、償還額が新規借入額より少なくなるよう事業の平準化を図っており、今後も減少していくと予想される。返済額は令和3年度でピークを迎え29億円から減少し続けており、今年度は25億円となっている。今後も公債費は減少していくと予想されるので庁舎整備に関する償還が開始しても福祉や教育など市民のみなさまの負担を生じないように進めていきたいと考えている。</p> <p>・庁舎整備のタイミングとして今だと考える理由が2つある。1つ目は現在市の公債費が年々減少していること。10年間の長期財政計画を市で作成しており、令和15年には16億円まで減少すると見込まれている。歩の良い地方債などを活用し、市民のみなさまに負担をかけず庁舎整備を進めていけると考えている。2つ目は災害である。京都大学の名誉教授のお話で、実績を勘案して2035年をポイントとして±5年で南海トラフ地震が発生すると唱えている。庁舎整備のスケジュールとして供用開始が2029年であり、南海トラフが発生する可能性がある2030年には間に合う予定である。</p>
水戸小学校区	・解体費用が記載されていないが、どれくらいかかるのか。	・解体費用は東庁舎で7億円、西庁舎周辺で10億円を見込んでいる。
三雲東小学校区	・西庁舎の建設費用はどれくらいか。	・西庁舎は建設しない。
下田小学校区	・住民投票条例の署名を集め議会に提出したが否決された。庁舎を壊して建設にエネルギーをかけて地球環境を壊してはいけない。耐震補強で改修し長持ちさせ次の世代につなげてほしい。	・地球環境については自然エネルギーの有効活用や、省エネ対策など積極的に行い、地球への環境負荷をできるだけ少なくできるようにしていきたい。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>この資料は市職員が作成したものなのか、疑問に思っている。一つの資料を作るにしても、市民の声を聞くことを基本として、市民と一緒にまちづくりを進めることが大事だと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料の中身は市の意見を十分に反映させているため、業者任せの資料ではない。</li> </ul>
菩提寺北小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>湖南省役所の状態を見ると、耐震補強に係る費用はとても心配である。今のままの庁舎であれば、職員や来庁者の命も心配であり、新しく建てた方が安心だと思う。</li> <li>守山市庁舎に行くとサロンのような空間があり、市民同士が交流できる場所がたくさんある。現在の湖南省の庁舎は狭く、情報も不足しているため、新しい庁舎には電光掲示板や非常用のパトライトなどの障がい者でも安心して訪れられるように配慮した設備も取り付けてほしい。</li> <li>改修に構わず、新しい庁舎を建てることに賛成している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員だけでなく来庁者の市民の皆様の命にも関わってくるため、早急に整備を進めていきたい。</li> <li>たくさんのご意見を聞けるように、様々な機会を設け、全ての方々に分かりやすく利用しやすいユニバーサルデザインに配慮した庁舎整備を進めていきたい。</li> </ul>
三雲小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>非常用発電機がない状態であるため防災拠点としてしっかり整備してほしい。被災時の燃料や電気の供給計画についても考えてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災拠点は地震が起きた直後から復興のために業務を行っていかなければならない。早い復興のためにも防災に強い庁舎整備を検討し進めていきたい。</li> </ul>
三雲小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>新築に賛成である。それに伴い、東庁舎も十分に活用し、市民に優しい庁舎づくりを目指してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>庁舎の解体にもかなり費用がかかることから外部検討委員さんからも活用できないかと意見も頂いている。ただ建物を残すことにも維持費はかかってくるため、費用対効果など検討しながら、どの方法がよいのか考えていきたい。</li> </ul>
水戸小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>行政機能は西庁舎や石部保健センターの中に入っているものが東庁舎へ移るという認識でよいか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>石部保健センターなどに入っている行政機能は東庁舎の方へ統合する予定である。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏見の保健センターはどのような方向性なのか。</li> <li>・夏見の保健センターは改修など行わないのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決定事項ではないが、東庁舎で様々な手続きが完結できるように行政機能は集約し、健診など多くの方々が集まるような事業については保健センターで行う予定である。</li> <li>・保健センターは改修・補修工事等をする予定である。石部保健センターは旧耐震のため、東庁舎に集約し解体する予定である。</li> <li>・保健センター機能も東庁舎周辺にまとめることが理想であるが、健診の際には利用者数も多く駐車場など物理的に厳しい面も考えられるため、保健センターを残し活用したいと考えている。西庁舎周辺に残すものについては今後ご意見を聞きながら検討していかなければならない。</li> </ul>
下田小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・石部診療所の廃止、市民グラウンドの売却、更に庁舎の新築建替えと市民の願っていることを無視して進めていると感じている。</li> <li>・まだ建替えか耐震改修かは検討段階であるのに、タウンミーティングの資料は建替えの場合でしか示されていない。耐震改修の場合の資料も示すべきである。なぜそんなに建て替えを急ぐのか。</li> <li>・財源の資料も追加で示すべきである。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若い世代、高齢者世代、行政職員など様々な声を聞いて進めたいと考えている。1つのグループの意見が市民の意見ではなく、幅広い市民の声を受けて判断したい。</li> <li>・財源の資料については、計画をまとめる段階で一度お示ししたいと考えている。今後基本設計・実施設計と進める中で更に精度を高めた金額を示していきたい。</li> <li>・現段階では建替えか耐震補強か決まっておらず、この資料は耐震改修3パターンと新築建替えの比較でお示ししている。</li> <li>・公共施設廃止について、愛着のある施設を廃止することは心苦しい部分もあるが、次の世代に負担を残してはいけないと考えているため施設の統廃合を進めている。</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民アンケートで3,000人を対象に1,500人の回答を得ている。市民の方々の意見を無視していると思っていない。</li> <li>・人口減少が目の当たりになる中、次の世代に向けて準備していかないといけない。たくさんのご意見を我慢してもらわないといけない。もう少し柔軟に考え、ご理解ご協力のほどをお願いしたい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民のみなさんは税金が上がるのではないかと財源のことをとても心配している。</li> <li>・新築だけではなく、耐震改修の資料を十分に市民に示し、意見を聞いて進めなければならないのではないか。市民アンケートに出ている不満は今の庁舎の中で十分に対応できるものだと思っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本設計や実施設計まで進めていないため、現時点では詳細な金額まで示すことはできないが、市民の負担を軽減できるように考えている。</li> <li>・現時点で出せる資料は出すつもりであり、次の時代のために準備もしていかなければならない。ご協力のほどをお願いしたい。</li> </ul>
三雲東小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の声を聞くと言っているが、アンケート1500件は少ないと感じる。自治会を通じてアンケートを取ってはどうか。</li> <li>・東近江市庁舎の事業費は45億円とネットに出ていたのに対し、湖南市の新庁舎建設で102億円は高すぎではないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートの取り方は学問的に信頼度があると証明されている。その他、様々な方法で意見を聞きたいと思っている。</li> <li>・東近江市庁舎は歴史があり建替えを行っていない部分もある。また耐震基準も0.22より高く、物事は正確に見て判断しないとけない。</li> </ul>
水戸小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タウンミーティングで説明していることに対し、批判が多く本当に嫌な気分になる。タウンミーティングの考え方を説明する側も意見する側もよく理解して、建設的な意見を出し合い、批判と答弁にならないようにして頂きたい。</li> </ul>	-

下田小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民アンケート3,000件に対して1,500件の回答と少なく、市民が市政に対して関心がないと感じられる。どうしたらもっと関心を持ってもらえるか市民と行政が一緒になって考えていくべきだと思う。</li> <li>・個人的には建替えに賛成している。建替えるのであれば防災面を強化してほしい。P14の防災広場の写真程度では市民が集まる場所としては狭すぎると感じるため、しっかり整備してほしい。</li> <li>・防災時の面に関して行政に頼りすぎている意見が多い。もっと自治会で防災士の意見も取り入れ、災害が起こった時にはどうするか話し合った方がいいと思う。</li> <li>・庁舎整備をどう思っているのか、中で働いている人の実際の声も聞いてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートについて、一般的に国の統計調査基準の回収数は384であり、384件あれば信頼度90%で誤差が5%、1,060件あれば信頼度95%で誤差が3%となっている。今回は1,565件の回答を頂いているので、この基準を十分に満たしている。全ての方から返答があるのが望ましいが、現実的にはなかなか難しい。市民アンケートに併せて、職員に対してもアンケートを行っている。</li> </ul>
下田小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分たちが小学生の時プールが開放されていたが、最近はプールが開放されていない。いつからなくなったのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・庁舎整備の内容と離れているため、後ほど個別に回答させて頂く。</li> </ul>

### (3) 市長の主な発言

災害は漠然と考えるのではなくて、地震なのか、雨なのかによって詳しく分析しなければなりません。それから最初の72時間、そのあとの1週間をどう維持するか。職員も災害に合っていますので、100%は出てこれません。災害はひとくくりでは考えられません。

借金は毎年返してきて減ってきています。庁舎の建設をめぐる、さらに2億5千万円、2億6千万円ほどオンされますが、元々の借金が減っていますので、このことで市民の皆さんにさらに増税はしなくても今回の計画については十分であると、また最大の災害を想定して準備していますが、それにも間に合うというつもりでやっています。

---

行政機能を1か所にまとめられるものは出来る限りまとめるのが一番便利だと思っていますが、まだ不確定なところがあります。例えば保健センターを東庁舎にまとめたいと思いますが、集団健診のような行事を行うと一日に数百人来られるので駐車場の物理的な問題が出てきます。まとめられない部分が出てくる可能性はありますが、皆さんにも意見聞いて決めていきたいと思います。それと西庁舎を残すというのもまだクエスチョンの部分がありますが、まとめたいというのも本音です。

市民の皆さんがよく、市民の声をしっかりと聞けとおっしゃいます。市民の皆さんの意見を聞こうと思っています。しかしながら特定のグループの意見だけが「市民の声」ではありません。庁舎のIs値は0.22しかありません。それから、これだけ地球は暑くなり災害も増えています。その状況に合わせて、考えを修正することもあるのではないのでしょうか。こだわりすぎる必要はなにもありません。タウンミーティングでも意見は聞きますし、若い子や女性の考え、お年寄りなどの考えも聞きます。それらを考えて、最終的には議会の同意をもとに最終的に私が判断します。

人口が減らないように努力をしますが人口が減るという現実には避けて通れない。お金がかかることはしたくないし、子どもたち、お年寄りにできることはしたいです。しかし、人口が減るということを目の前にしたらやっぱり、準備しなければなりません。これが現実です。それには、節約しないといけないし我慢するところが出てきます。我々も我慢しないといけないことがいっぱいあるんじゃないでしょうか。そこをこのところを考えていただきたい。合併して20年経ちました。できていないことも結構あるんですよ。だからもうちょっと柔軟に考えて次の時代の準備をしなかったらさらに人口減ります。そういう思いで、取り組んでいますのでご理解のほどお願いしたいと思います。

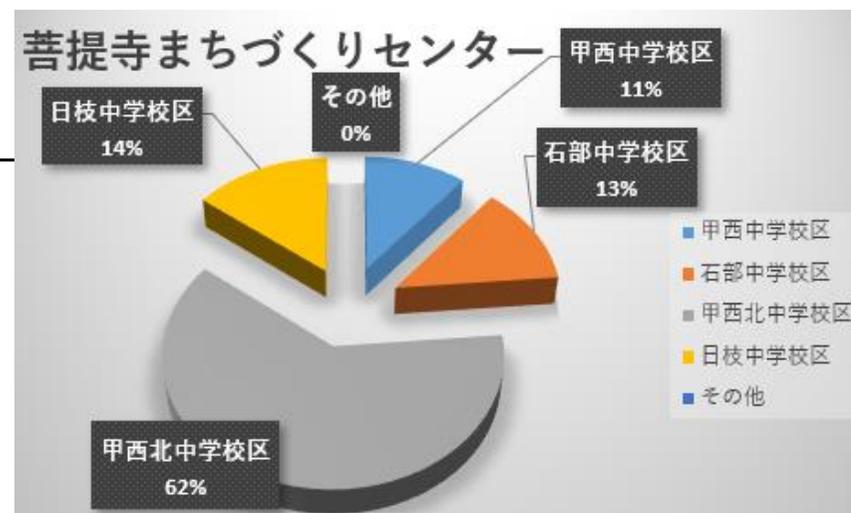
## 6 菩提寺まちづくりセンター

### (1) 参加者の構成

甲西 中学校区	石部 中学校区	甲西北 中学校区	日枝 中学校区	その他	合計
6	7	34	8	0	55

### (2) 参加者の主な発言内容

発言者の 小学校区	発言内容	回 答
菩提寺小学校区	・工事費が安くなれば良いと思っており、現在は建替えに賛成している。現在湖南省は年間でどれくらいの借金や利息があるのか。	・令和4年度で借入金の残高は238億円、借入の償還が令和3年度で29億円となっている。計画的に事業を行っており、返済額は令和3年度でピークを迎え29億円から減少し続けており、今年度は25億円となっている。
岩根小学校区	・平成29年に基本計画が示され実施設計と進んでいたが、現在庁舎整備は再検討することとなった。資料を見ると100億円を超える財源が必要となっているが、詳細な金額が示されていない。庁舎整備の方向性と事業計画は示されているがこの資料のイメージだけで判断するのは難しい。	・現在は基本計画の段階であり、建物の詳細によって借入メニューが変わってくるため詳細まではお示しすることができない状況である。基本計画素案をまとめる段階で可能な限りの詳細でお示したいと考えている。今後、基本設計や実施設計と進めていくことで精度の高い返済計画をお示したいと考えている。



	<ul style="list-style-type: none"> <li>・湖南省の人口は将来 1 万人ほど減少する状況であるが、長期財政計画では税金が横ばいとなっている。人口減少や少子高齢化、市民生活の状況を見て、身の丈にあった庁舎計画となっているのか。</li> <li>・2018年の長期財政計画では東庁舎整備費用として64億円、財源の内訳まで記載されていた。今年の長期財源計画には、現在計画素案に基づいた費用と示されており、詳細までは明らかになっていない。事業計画の詳細も明らかにしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・できるだけお金はかからないようにしており、この庁舎整備計画に入っても市民のみなさんへの負担は今以上に増えない。国からの補助等を活用して湖南省の負担が2億5千万円ほどに減ってきている。</li> <li>・東庁舎の耐震性について、第3次耐震診断まで行い、Is値=0.22だと分かった。2、3階に岡立ち柱があり1階まで柱が通っておらず、これが原因だと考えている。</li> <li>・現在の計画では借入を104億円ほど見込んでいる。104億円の返済計画として、25年償還で試算すると、単年で6億4千万円ほど返済にあてることとなる。</li> <li>・人口減少の推計について、2060年には2023年の人口（実績値）より約1万8千人減少するとされている。これは65歳未満の人口が1万8千人減少であり、65歳以上の人口は横ばい傾向になると想定される。以上のような考えがあり、次の世代に負担を残さないためにも整備費用はできるだけ抑制していかなければならないと考えている。</li> </ul>
<p>菩提寺北小学校区</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本日のタウンミーティングの資料を参加者だけではなく、市民全員に配布し、周知した方が良いのではないか。</li> <li>・資料の内容や市民アンケートの結果を見ると、全面建替えがよいような方向で示されているように感じる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料はホームページで確認できるようにしている。</li> <li>・全面建替えの方向を示しているのではなく、例えば建替えの場合だとどのような整備になるかを例で示している。耐震改修か建替えかは比較した資料を十分に見て頂き、ご意見を伺いながら総合的に判断したいと考えている。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・30年間ライフサイクルコストについて、60年間や70年間など異なるスパンで示せば、耐震改修の方が逆転すると考えられる。もっと長スパンでどのような状況になるかも考えていかないといけないのではないか。</li> <li>・東庁舎の耐用年数は60年と聞いていたが、75年に延びている理由を聞きたい。また耐用年数が75年ならば、あと30年間は十分に持つのではないか。</li> <li>・新築の場合の東庁舎の解体費用が含まれていない。また、市長は全面建替えをしないと公約をしていたのに、全面建替えになったのはなぜか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震改修を行っても30年後には建替えが必要となる。新築の場合でも75年間で見れば逆転することは考えられる。しかし、時代は変わっていくため75年というかなり先の将来のことを考えるより、30年間という近い将来を見据えていきたい。</li> <li>・東庁舎の耐用年数は60年であるが、現在の建築技術で新築した場合の耐用年数が75年ほど持つと考えられている。</li> <li>・解体費用について、東庁舎の解体は5億8千万円ほどかかる。今の段階では今後の東庁舎の活用は検討中であるため、費用に含んでいない状況である。</li> </ul>
菩提寺小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・P10に湖南中央消防署を解体すると記載されていたが、P18には令和9年度から建設工事することとなっている。消防署の移転先等は決まっているのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・湖南中央消防署は甲賀広域行政組合の管轄であり、庁舎とは別で移転計画を進めている。現在湖南省には湖南中央消防署と石部分署の2つを拠点としているが、近接しているため管轄エリアが重なる部分があることや野洲川の氾濫などにより南北に分断された際の災害対応を考慮すると移転先としては岩根地先の方へと考えている。岩根や下田にも短い時間で消防車・救急車が到達できる位置となる。</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・また湖南中央消防署には女性職員を配置できるような設備等が整っていないなど課題が多く見られるため、現在の時代に合った施設としたいと考えている。</li> </ul>
菩提寺小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回の資料は建替えが前提であるように感じ、反対する点が見られない資料となっている。市と市民の話し合いであるため、新築の場合のデメリットがあれば示してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口減少やDX化が進められていることを考慮すると、実際どれくらいの規模が必要なのかが掴めない。市民のみなさんが何を求め市役所へ訪れるのか、市の方で分からない部分もあるため、一緒に考えていきたいと考えている。</li> </ul>
石部南小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・30年間のライフサイクルコストでは地震が発生した時の改修費などは含めているのか。もし20年後に地震が起きた場合、庁舎の建物も損傷などがあると思うので、その時にも改修や新築が必要になってくるのではないかと思う。</li> <li>・また現在の東庁舎の場所は浸水想定区域となっているが、水害が起きた場合、どのような対策を行うのか教えてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震改修を行った場合、新築になるということではないので、完全に耐震を満たす建物になるとは限らず、地震が起きてもどれくらい使用できるものになるか不明なところである。新築の場合は、現在の建築基準法では大地震に対しても倒壊を防ぐ基準となっているため、ある程度は安心できると考えている。</li> <li>・東庁舎が建つ場所は浸水想定区域であり、その場所に建替える場合は高上げにより浸水対策を行う。資料に示している湖南中央消防署が建つ高台に建てる場合は区域外であり、浸水のおそれはない。</li> <li>・浸水想定区域については、内水氾濫と外水氾濫の2つがある。滋賀県が現在浸水想定区域を見直ししている段階である。</li> </ul>
下田小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい庁舎を建設することでCO2がどれだけ発生し、それに伴い地球温暖化の進行に加担してしまうのではないかと心配してい</li> </ul>	-

	<p>る。パリ五輪でも古い建物を活用して競技が行われるなど地球環境に配慮した大会となっていた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・わたしの家は耐震性が確保されていない、市の補助がなければ耐震改修を行えない。個人の家の耐震についてもこの際考えてほしい。</li> <li>・30年間のライフサイクルコストについて、耐震改修の方に30年後の建替え費として46億円を加算することはおかしいのではないかと思う。</li> </ul>	
菩提寺小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新庁舎でのDX化はどのような内容で考えているのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在のことを考えて、将来のことを考えず事業を進めることは行政として良くないことだと考え、可能な範囲で将来を見据えた事業計画をしていくことが行政の務めだと考えているため、30年間のライフサイクルコストを示させて頂いている。</li> <li>・P13のワンストップ窓口が実際行いたい例の1つである。手続きを行う際に、同じような内容を何回も書いてもらわなくても手続きが済むような仕組みを取りたい。また、DX化が進めば市役所に来庁して頂かなくても手続きができるようなシステムを構築していきたいと考えている。</li> </ul>
菩提寺小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・石部図書館を廃止する方向であるが、滋賀県内の他都市では図書館が増えている状況である。2つの図書館を残すことが他の地域から高い評価を受けるのではないか。</li> <li>・石部文化総合センターは耐震基準を満たしているため、リノベーションする形で図書館を中心として改修し、子どもたちや高齢者のふれあいの場を作ってほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設総合管理計画の中で湖南市の人口規模に併せて統廃合をする方向を示している。西庁舎周辺整備は令和10年に設計段階となっており、時間があるため、図書機能の在り方など今後議論を進めていきたい。</li> <li>・湖南市の2つある図書館を1つにし、その1つを充実させていきたいと考えている。</li> </ul>

三雲東小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・合併前に条件を示し合意の上で合併したという認識である。合併して図書館など1つに統廃合した市町村はあまりないと思う。図書館が2つあることは住民サービス向上のために重要であると考え。</li> <li>・栗東市の役場は湖南市より先に建設されたが、修繕を繰り返しまだ利用されている。岡立ち柱を補強して活用できないか、再度確認してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・岡立ち柱の補修は可能であり、それを考慮した耐震改修パターンで3つ、それぞれ手法の内容や費用を示させて頂いている。</li> </ul>
小学校区不明	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3年前の市長選で建替えはしないということを公言していたが、建替えの方向になったことに合点がいかない。R C造の建物は60年持つため、耐用年数まで使ってほしい。</li> <li>・野洲川流量の改善を求めているが、河川の中の大木が切られただけで終わっているため、流量が増えるように検討してほしい。これを庁舎整備より先に考えてほしい。</li> </ul>	<p style="text-align: center;">—</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・野洲川の中は滋賀県が管轄であるため要望はしている。川の外は湖南市にも整備する責任はあるため考えていきたい。</li> </ul>
菩提寺北小学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東庁舎を見ると不安を感じる。部屋が狭く、相談室がない、職員も狭いところで仕事しているなど問題点が多く見られる。南海トラフで地震が起きた時、湖南市役所の職員や市議会議員の命がとても心配である。お金よりも命が大事だと思う。</li> <li>・守山市役所のような雰囲気がよい空間を作ってほしい。西庁舎と東庁舎2つではなく1つに集約して建替えた方がいいと思う。サロンのようなスペースを設け、聴覚障がい者がすぐ情報を得られるような電光掲示板の設置などバリアフリーにも対応した庁舎に整備してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・庁舎に来ていただいている市民のみなさまの命も守れるよう、防災拠点としてしっかり整備していきたい。現在、東庁舎の1階はタイル張りで歩くのが大変な部分もあり、すべての人が利用しやすいユニバーサルデザインに配慮した庁舎にしたいと考えている。</li> </ul>

### (3) 市長の主な発言

この計画に関して、できるだけお金のかからないようにしたい。皆さんへの負担が、今以上に増えない見込みがあるから、よし、みんなの考えも聞きながら進むかなと思いました。この計画があるために上乗せして増税になるということはありません。

私が市長に就任する前の東庁舎のIs値で0.52という数字がありました。過去からずっと0.52で、0.52にだったらまあ何とか、という意見がありました。今回、3次調査したら、Is値は0.22でした。0.22になる原因は、東庁舎の岡立ち柱です。東庁舎の2階、3階の柱が、柱が支える意味で下までいっていません。梁の上、梁針の上に柱が立ってあります。だから、もしの場合はM字型に弱い（崩れる）。これだけ自然災害が増えてきたら、どっちにするか決めないといけません。そう時間的な余裕はありません。実際に人口も減りますし、身の丈にあったことしかできません。

例えば建物がどれだけもつかは、どれだけ愛情をもって暮らしてるかということが1つ。それから、外、モルタルの吹付けでやるのか、タイル貼るのかということによっても耐用年数が変わるとしています。それと、時代に合ったものなのかどうかということも加味して考えます。耐用年数だけで判断するのは現実には合いません。私は時代のサービスに合わなければ当然次の手を考えます。

湖南中央消防署の移転を何ゆえに急がなければならないのかは、自然災害が増えていることが1つ。それと、守備範囲が湖南中央消防署と石部分署がかぶるところがあるのと湖南中央消防署では、岩根から下田のエリアが空白になってしまうこと。もう1つは、湖南中央消防署の耐震基準が満たされてたとしても、女性用のトイレがない。女性が、シャワーを浴びる部屋がない。それから仮眠を取れない。今現在の働き方や時代に合わない。耐震基準だけで考えるのではなく、時代が求める機能を果たすかどうかということを考えた場合には、中央消防署の守備範囲と石部分署の守備範囲はかぶらないようにして、それぞれの役割分担を果たそうと、だから急ごうという思いです。

---

災害の種類を大きく2つに分けたときに水害なのか、地震なのかで考えます。南海トラフ地震というものは十分に頭の中に描きながら考えていきますが、滋賀県において動く可能性あるのは琵琶湖の西岸の活断層です。しかも、滋賀県は南海トラフが起きたときは、後方の支援部隊になります。要するに滋賀県の県民を支える役目と、和歌山、四国からの災害を受けた人をどう受け入れるかというこの2面作戦で行かなければなりません。水害の場合は、外水氾濫と内水氾濫と2つあります。東庁舎の周りは浸水が50cmと言っていますが、これは内水の氾濫です。野洲川の氾濫は外水氾濫で3.5mと言っていますが、これは滋賀県と見直しをしていく予定です。今現在の段階では東庁舎は50cmかさ上げが必要と言っていますが、今現在検討中であり、これをクリアする方法はあります。また、現在湖南中央消防署があるところは、今の現在の東庁舎の高さよりも2m高いところにあり、万が一移転した場合は浸かる範囲内にはありません。

なんの感情もなしに2つあるものを1つにしようと言っているわけではありません。石部という1つのエリアは、湖南市を4つに分けた1つのです。石部図書館のことを話すときに、菩提寺のエリアから、水戸・下田のエリアから、図書館を何とかしろという話が出ますか。石部のエリアには、他の3つのエリア以上にいろんなサービスがあります。それを盛り立てて残せと言われる限りは、サービスを残すにあたって、どれだけ自分たちが汗をかかかいうことを示してください。そうでない限りは、あれしろこれしろばかり言わないで欲しい。石部の人たちをお願いしたい。自分たちが汗をかくんやからあえて石部に他のブロックとは違って、ここの部分を残せと。その代わり私らが責任持ってここを盛り立てるんやから、という話をあわせてしてください。例えば図書館にカフェを入れてほしいと言われる。それからバックグラウンドミュージックを入れてほしいと言われる。それは複合施設で考える話であって、本を読むときはコーヒーのおいがないところ。バックグラウンドミュージックがかかってないところ。音楽がかかっているほうがいいという人もいるけども、音楽がかかっているのが嫌だという人もおられます。施設を残せと言われる限りは、自分たちがどれだけ汗かくのかを提示してください。私は情けない人間ではありません。



## 7 参加者アンケート

### (1) アンケートの実施

各会場において参加者にアンケートを依頼し回収を行いました。アンケートは、書類またはインターネットでの回答フォームの2通りの方法で回答していただいています。

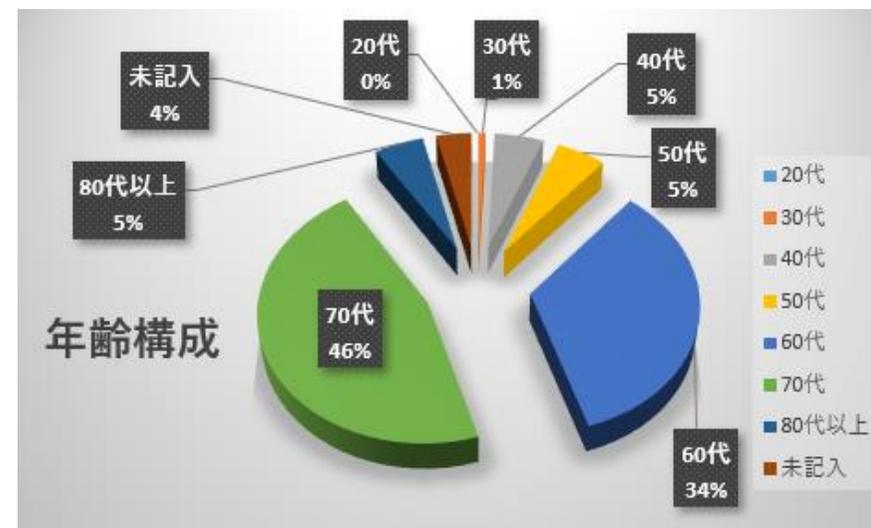
### (2) アンケートの概要 (全体) 回収数 136件

回収率 (会場別)

市役所西庁舎	柑子袋まちづくりセンター	市民学習交流センター (サンヒルズ甲西)	菩提寺まちづくりセンター
71%	67%	71%	56%

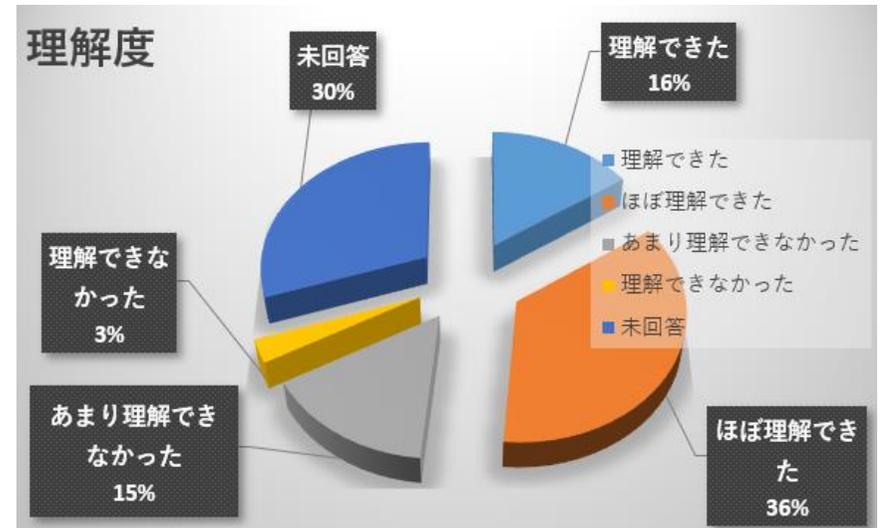
年齢構成

20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	未記入
0	1	7	7	46	63	7	5



理解度

理解できた	ほぼ理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	未回答
21	49	21	4	41

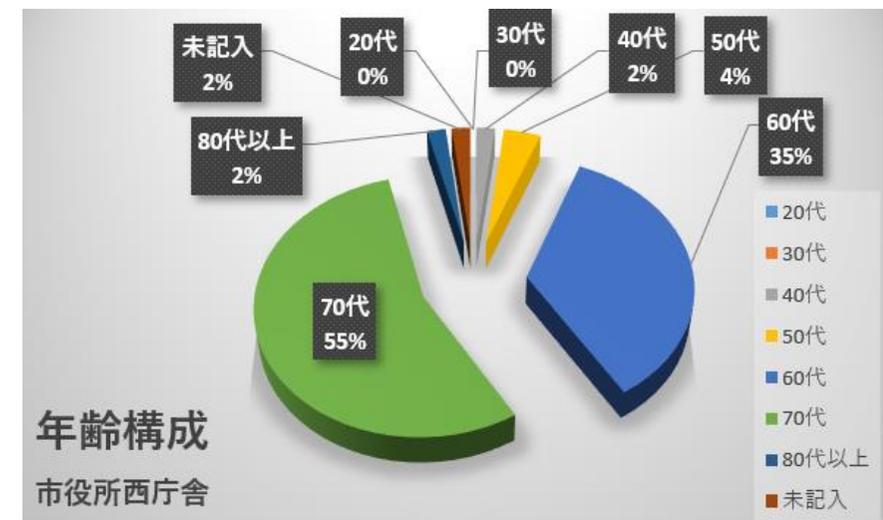


(3) 市役所西庁舎会場参加者のアンケート結果

※アンケートは読み取れない場合を除き、できる限り原文のまま掲載しています。

年齢構成

20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	未記入
0	0	1	2	18	28	1	1



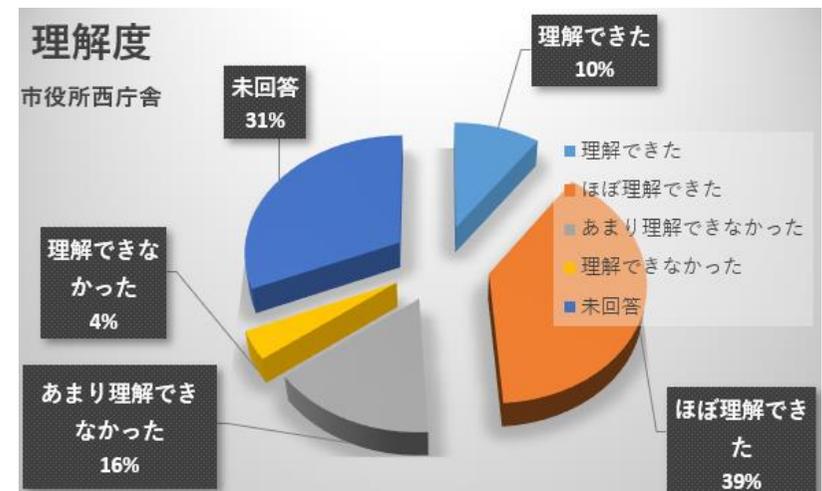
### 理解度

理解できた	ほぼ理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	未回答
5	20	8	2	16

### (回答内容)

あなたが利用したことのある施設で、施設のあり方やその見直し、運営方法などについてご意見があればお書きください。

- ・図書館は、石部図書館と同様の機能にして欲しい(図書機能では不足)。
- ・石部図書館については意見を聞きながら進めてほしいと思います。
- ・図書機能については現在ある図書館レベルですべきだと思います。
- ・市民の数が減ったら借金は返せるのか？
- ・教育次長さんの図書館に関する発言すべて表面的な、うわつらな話です。図書館の勉強会がスタートしました。その場に来て学んでください。



- ・東・西庁舎は建て替えるべき
- ・新しく庁舎の建て替えは仕方ないと思うのですが、庁舎の機能がうまく回れるように周りの環境もきちんと整備してしてほしい。そのような話はあまりなかった。
- ・石部文化ホールは残し、交差点の右折だまりは街路樹を取り除き右折道を確保すれば良いと思います。
- ・東庁舎の外壁のダメージ。現在修復工事がなされています。安心はいたしますが、工事足場が建屋端面のみと見受けました。全体の見直しチェックは予定でしょうか？
- ・石部文化ホールは建て替えかリフォームして残す方がいいか悩みます。17ページの概算事業費表を提示してください。
- ・石部図書館はそのまま残してほしい!! 図書機能→マツゾウは不要!!
- ・いまある建物を活かして耐震対応をしたらよい。10代、20代の世代に借金を残すべきでない。
- ・図書館をなくすな!
- ・図書館・文化ホール、耐震が26年残っているのでつぶさないで。
- ・来年も20周年になりますと今までどおり西庁舎も東庁舎もそのまま続けたいと思います。
- ・石部の図書館は耐用年数が残り26年もある。つぶすより残して地球にやさしい行政をしてほしい。人をつくる教育の機能を残してほしい。
- ・甲西文化ホール、図書館ともエントランスが殺風景、駐車場とも共同にするなり使いやすく入りやすいようになるようにしてほしい。利用者が行きやすく、行きたくなるような施設を望みます。
- ・石部図書館、石部文化ホールはなくさない。なくしてはならない。図書館や文化ホールまた公民館等は人の心を豊かにし人づくり、人のつながりづくり、そして地域・まちづくりにとってかかすことのできないとても大変な施設です。合併前、合併協議会が多くの引継ぎ事項を決定した中に「経済のための合併であっても石部文化ホールや石部図書館など社会教育施設を無くし一つにまとめるというおろかなことはしない。人づくり〇〇にとって非常に大切である。現行のまま引継ぎ更に充実させていく」とのことである。石部の地から図書館・文化ホールまた庁舎をなくそうと今進められようとしている。小規模多機能自治区の湖南市の進め方自体にも大反対です。湖南市の小規模多機能自治体に賛成している市議会議員や石部学区まちづくり協議会もしっかり考えていただきたい。合併協議会の中で懸命に議論されたこと決められたことは昔の事ではありません。どうしてそのように決められたのかというところは年を過ぎようと通じることがあります。そこを無視する生田市長の考えは間違っています。
- ・石部図書館を石部駅に併設したら良いのではと思います。駅の待合を含めて利用が増えると思います。
- ・甲西と石部の図書館はよく利用します。今はマイカーですが運転が困難になる状況を見ると不安です。石部の市役所もわかりです。

- ・石部の小・中学校の自校方式給食は無くなる、入院施設のある医療センターは診療所に格下げ、湖南省市になって良いことは何ひとつない。
  - ・4 中学校区に公民館機能を持たせて欲しい。行政は待ちから攻めの体制に変更するべき！市民の声を聞いて！受動的から施策推進の方向で！
  - ・現状甲西・石部図書館は休館日が多い。統合したらもっと活性化をお願いしたい。石部診療所の充実を再度考えてほしい。場所移転で利便性増。
  - ・小規模多機能自治方針と施設計画をどう絡めるか？避難所機能
  - ・去年区の高齢者のついでで老人福祉センターを使用が日曜日で条例で使えなかった。趣旨に合う会館使用が休みで使えないのはおかしいと思います。
  - ・お金の手当てを示して青写真(計画)を出し、市民の納得を得てほしい。
  - ・保健センターを良く利用しますが本来行政機能として一括でまとめる必要があると考えます。庁舎をもっと市民が活用できる場に。
  - ・数ある市の施設がありますが私自身が利用する機会がありませんので運営方法など詳しいことは知りません。特に意見はありません。ただ、施設は老朽化しています。
  - ・人口がすくないせきにん 市長さんは口わるい やめとけ 市長さんは市長になれないください 口わるいばかり 市長さんいいわけ話
  - ・地域に丸投げの運営方針では地域差もあり公平な行政サービスに不安有り。
  - ・この度の当基本計画(素案)の作成にあたり市長はじめ職員の皆様には、大変ご苦労いただいたことと心から感謝申し上げます。平成の合併により甲西町、石部町が合併し湖南省市となり誕生して以降20周年を迎え、これを機に市民の生命、財産を守るため予期せぬ震災、風水害等に対応するための拠点施設として計画されておられる庁舎整備については異論ございません。しかしながら、先日のタウンミーティングの中で石部図書館を存続せよとの話が出されていましたが、合併後20年経った今なお、こうした話が出てくること自体疑問に思います。私は図書館が石部にあっても甲西中央にあっても構いませんが、湖南省市の地理的状況から見てまた運営経費面からみて本当に二つの図書館が必要であるのかという事を十分考える必要があります。西庁舎周辺の各施設の将来像の整備後の(案)を拝見しても市民活動複合施設の中に図書機能（先日のタウンミーティングの中で図書館と図書機能は違うとの意見が出ていましたが）を残すという事であれば、運営経費面からも石部図書館を廃止されてもやむを得ないのではないかと考えます。こうした問題は合併当初から予測できたことですでに解決済みでなくてはならないことを20年経った今、現在生田市政において議論せざるを得ないこと自体誠に残念に思います。こうした状況について議会としてどのように思っておられるのか疑問に思っております。議会は執行部からの提出議案について審議するだけでなしに課題解決に向けて汗を流していただく必要があるのではないのでしょうか。詳しいことが見えてきません。先日のタウンミーティングにも何名かの議員さんが参加されておられましたが、どのように考えておられるのかわかりません。
- 先日のタウンミーティングのまとめで生田市長が強い口調で申されていたように、行政も汗をかく、市民の皆さんにも汗をかいていただく、庁舎整備についても身の丈に合ったものとするとの話が印象的でした。

今後生田市長の強いリーダーシップのもと執行部の皆さんに置かれましては自信を持って庁舎整備という大事業にあたっていただけるものと切に願っております。湖南市は1つという事で今後のまちづくりについての諸課題の解決のため尽力いただきますようお願いいたします。

・西庁舎は年に1、2回位、東庁舎は5年で3回ほどしか利用してませんが外観も内装も設備も全て整備が行き届いていないように感じます。庁舎は市のシンボリックな建物であって欲しいと思っているので新しく建て替えていただきたいと考えてます。また現在の公共施設を維持していくのは難しいと思いますので石部文化センターの統廃合は致し方ないと考えます。東、西庁舎共に新耐震基準に対応してない現状は早急に改善しなくてはと思いますのでどう対応されるにしろ上手く方針をまとめて進んでいただきたいと思います。公約違反と言われる人もいらっしゃると思いますが今現在の最適解を出していただきたいです。

#### **今後のまちづくりのあり方について、ご意見があればお書きください。**

- ・庁舎問題について、基本的には数値0.22で建て替えるべきと考えます。ただ、東西の機能について建物としては1か所に集中しても市の機能(証明書発行など)については、今までどおりになるようお願いしたい。
- ・西庁舎周辺整備はもっともっと市民（町民）と話し合い充実して欲しい。
- ・職員が使いやすい庁舎でなくて、市民が使いやすい庁舎として考えてほしい。
- ・石部駅の新設に伴い駅周辺の市街地化を進めてほしい。
- ・いつの間に石部診療所が移転計画に入っていたのですか？ 今の所在地はどうなるのですか？ 西庁舎はそのまま残しておいてください。
- ・災害対応センターを1か所ではなくて4か所に作ってはどうか。
- ・市民を大事に！
- ・石部文化総合センターと図書館もそのまま大事にしてください。
- ・住み続けていける街。若い人が住んで良かったと思える街。お年寄りが動きやすい街（コミバスを増やして）をめざします。
- ・建て替えと新築案があるのだから比べられる資料案を提示してください。費用だけでなく〇〇等同程度となる案を出してください。
- ・タウンミーティングが年1回というのは少ないと思う。2か月に1回とか何回も聞いてほしい。私たちが行政の考えやご苦労も分かるし市民の考えも行政の方にも伝わると思うので。何度もこうした話し合いをしてほしい。
- ・若者たちを交えた話し合いの場を多く持ってほしい。
- ・小規模多機能施設に求めるもの。福祉(介護関係)、社協の機能、市民課の業務

- 
- ・まちづくりの基本はより小さい身近な単位で住民サービスをする必要がある。高齢化する中、より近いところに本当に使える住民サービスの施設が必要。図書館機能しかり、医療センターしかり、庁舎機能しかりです。
  - ・とにかくわからないのが「小規模多機能自治」。「皆様のご意見をうかがった上で今後具体化」とかごまかさないでほしい。「行政から手を放すから後はお前らで」と本当のことを言ってほしい。「お前らも汗をかけ」というのはそういうこと？
  - ・自治会への負担が大きくなりつつあるように思える。
  - ・信号交差点の右折車線について意見させていただきました。
  - ・20年30年先を見てのまちづくりをしてほしい。例：民間の力を活用する
  - ・今日の参加者は60代・70代が中心これが市民全体の意見とは考えにくい。もっと若い人の意見を聞く機会を作ってほしい。
  - ・駅を利用した導線に高齢者が参加できる時間帯駐車スペースを考えてめぐるくんを配置してください。
  - ・県道4号線みくりやうどん前の歩道の作成には生田市長のお力添えがあったと聞いています。ありがとうございました。
  - ・防災を主に地域のまちづくりを運営しては…
  - ・今後人口が減少する中で現行の人口で考えるのではなく変更を想定した状態での庁舎が・周辺施設の整備を進めていくことが必要では。
  - ・住民本位のまちづくりになるように努めていただきたい。
  - ・現在は、車が運転できるので各施設を利用できています。将来免許証を返納した場合心配あり。地域の支え合いだけでは無理と思います。
  - ・少子高齢化を展望したまちづくりが必要である。
  - ・中学校区の区割りで小規模多機能自治という大きな流れで進んでいく方針だと理解しています。しかし今現在ですら自治会システムが上手く機能してないのではと感じています。ボランティア精神や地域に貢献という考えや地域との繋がりを不必要と考える特に若年層が今後も増えると思われます。ある程度、権限がある市の職員が区長的な立場で常駐するような形で区を指揮する形でしか小規模多機能自治は機能しないと思います。人口減少を止める事はほぼ不可能ですから変化していく必要があります。その変化に市民が対応できるか不安です。私の印象では日本人は変化を嫌いさらに高齢者ほどその傾向が強いと思います。今後の市政運営はかなり難しいものになるのではと思いますが上手く調整していただきたいです。個人的にはさらなる合併もありかと思います。

**その他ご意見があればお書きください。**

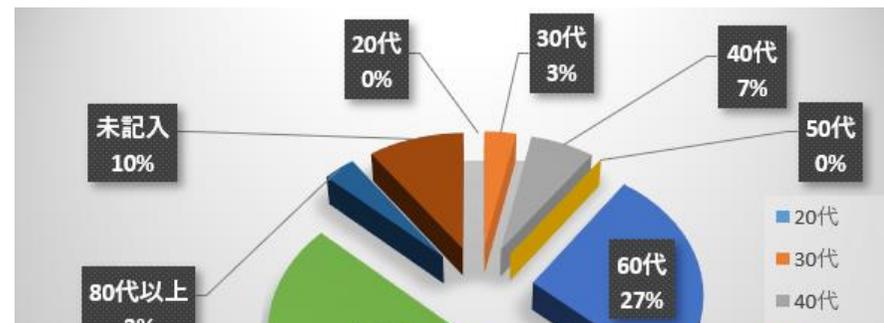
- 
- ・バスの使い勝手が悪い。もっと市内を巡回できるシステムを構築すべき。  
国の補助金はあるのでしょうか。
  - ・谷畑さんの時は東庁舎の建て替えでした。なぜ取り壊しが必要なのか。
  - ・次の市長が反対意見で通ったら市の考えは通るのでしょうか。
  - ・市長さんにも図書館の意義を学ぶ必要があると感じた。
  - ・20年前の市行政の内容と今は違い財政面で厳しくなっていることは明白ですのでそのことを考えると行政の仕事は大変だと思います。本日の参加者の中で十分そのことが理解されている方は少ないのではないかと感じました。
  - ・人口が減るから統合だ！ではなく、もっと石部や甲西に人が集まる手だてを考えてほしい。安全で便利、住みよいまちづくりをしましょう！
  - ・おつかれさまでした
  - ・東庁舎建て替えは賛成ですが、もう少し民間の力を利用して造るべき。
  - ・石部町・甲西町が合併して20年。今日説明があったように早めに進めていってください。
  - ・応援します。文化ホール・図書館市でひとつで進める。
  - ・基本計画を支持。期待いたします。おつかれさまでした。
  - ・日頃職員様はご苦労さまです。強い安心できる建物を作ってほしい。市長は的を得てました。素晴らしい！
  - ・何回でもOKですので必要に応じ都度開催してください。
  - ・税金をムダにするな！
  - ・総合計画のキャッチフレーズの人や環境にやさしい→たてかえが地球に対してやさしいことではない。
  - ・石部文化ホールは残す。耐震で計画してください。周辺プランを示してください。東庁舎はあまりにも弱い建物のようなので。
  - ・石部図書館をつぶさないでほしい。2019年、読書バリア法が成立し、滋賀県でも進めていますよ。そんな中石部図書館を無くすのは逆行しています。湖南市の小学校には7カ所すべてに支所の方が配置されていて子どもたちは本に親しみ学校も力を入られているのがよくわかります。想像してみてください、その子たちが10年後20年後大人になり親になった時子どもの時に育てられた本を読み世界を広げてきた。石部図書館をつぶすということは途絶えさせることになります。ぜひ残してください。今の事が大事と市長さんは言われました。大事です。でも10年後、50年後に図書館があること。文化を大事にしてほしい。

- ・東庁舎等の建て替えか改修については最初の段階で建築物の状況も建築士による正確な数字を説明して下さると良かったと思います。
- ・本年度、市長選がありますが市長が変わることで方針が180度変わることを無きように行政を進めてください。ただし、住民の意見も十分に聞いてください。
- ・図書館機能を4つの多機能自治センターにつくってください。
- ・小規模多機能自治について説明を聞いても分からないのは分からないように説明するから。本当のことを言ってしまったら「そんなムリや」「誰ができるねん」ということがバテしてしまうから。大切な事は「これから皆さんと検討して」などと分からないように説明する。「地元の人々の声を聞きながら、どういう図書館がよいか」云々はおかしい。図書館は図書館法にはっきり決められている。話し合っただけで内容がいい加減に変化するものではない。ごまかしの説明はやめてほしい。
- ・「図書機能」と「図書館機能」の違いを行政担当者の口から聞いたことが無い。本質を外した説明をするからいくら平易な言葉を使っても分かる説明になってない。本日の説明資料では湖南省の全体像(将来の)からの位置づけが明確でないように思える。
- ・市街化調整をはずし、街作り。
- ・行政の明確な方向性を具体的に提案してほしい。小さいエリアでの問題点を行政が把握する姿勢！
- ・急速に進む高齢化の中高齢者ばかりでなく若い人の考えを入れ込んだ計画を作ってほしい。タウンミーティングでは60代70代の意見になっている。
- ・まだまだ石部・甲西というが石部の方の湖南省の意識が低い。合併に20年もたっているのにと。石部の方は要望ばかりで終わっている。
- ・将来湖南省が消滅自治体にならないように、今後の施策をしっかりとさせていただきたいと思います。
- ・タウンミーティングがおこなわれたこと、大変良かったと思います。計画案も色々と考えて下さりご苦労様でした。ただ、今回参加して、皆様のご意見を聞いていると、計画案についてというより、実生活での不満、防災関係等が意見に出ていた事に対してその点をしっかりと考えていただきたいと思いました。

### (3) 柑子袋まちづくりセンター会場参加者のアンケート結果

※アンケートは読み取れない場合を除き、できる限り原文のまま掲載しています。

#### 年齢構成

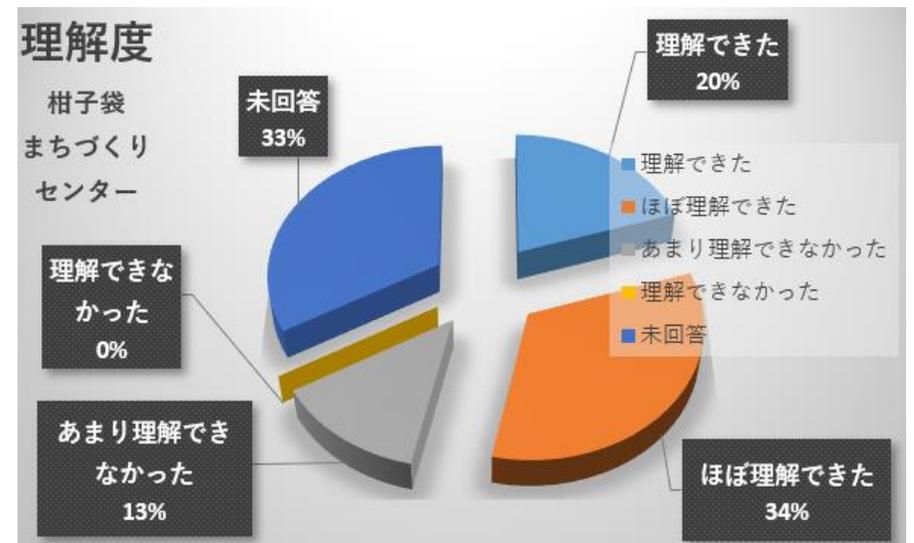


20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	未記入
0	1	2	0	8	15	1	3

理解度

理解できた	ほぼ理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	未回答
6	10	4	0	10

(回答内容)



---

**あなたが利用したことのある施設で、施設のあり方やその見直し、運営方法などについてご意見があればお書きください。**

- ・小規模多機能自治を進めることですが、その施設の改修等の見直しをお願いする。
- ・庁舎の建築設計をデザインは考えず合理的な建築設計をお願いしたい。
- ・現在の庁舎においても利用者に配慮したものでない（ホールの冷房など）
- ・新庁舎で解体する施設はどうか説明が無かった。
- ・施設の在り方についての件。湖南市になり、石部町と甲西町に分かれていたが統合することは賛成いたします。
- ・気候変動に対応できる庁舎を。
- ・保健センター、教育委員会は本庁に統合してほしいです。消防署はどうなるのでしょうか？
- ・保健センター(石部・甲西)の今後の運用との関連を具体的に説明してほしい。今後高齢者が増加していくので運用方法と新庁舎を有効活用してほしい。現状市役所と保健センターの業務が分かりづらい。
- ・以前中央まちづくりセンターを利用していたが、突然解体撤去された。その代替えとなるまちセンも建設されていない。
- ・建替え方向案が示されたと思うが、総合政策部長の説明では自治センター機能が根本的に示されなくてわかりにくかった。これまで使えたものが減ると思われて(コンパクト)いるので、自主的に活動してもらえない個々でなく団体には必要と思う。
- ・目的別に個々の施設を置く時代から、子ども大人高齢者年代層の枠をはずし集う事ができる施設がベスト。
- ・自治会での地域活動は限界がある。市がもっと介入してもいい気がする。職員がすむ！
- ・サンヒルズ、利用料が高すぎてびっくりした。
- ・聴覚障がいスペースをひろくしてください。菩提寺町づくりセンター、市役所、障害者に対するバリアフリーが優しくないなと感じた。
- ・母子や車椅子などの駐車場から市役所の入り口まで、雨が降っている時、不便を感じる。
- ・指定管理は公共施設に馴染まない。管理者によって扱いが違っているのは公平性に反する。特に酷いのが菩提寺マチセン

**今後のまちづくりのあり方について、ご意見があればお書きください。**

- ・安心・安全のまちづくりを積極的に進めてほしい。

- 
- ・まちづくりを進めるためにはいろんなものすみわけが必要
  - ・湖南省に住んで良かったと市民が思えるような行政・施設整備を進めてもらいたい。
  - ・新庁舎の建築物（岩盤層までPCパイルを這わせ1階を駐車場にする）
  - ・新消防署や新庁舎の建設に関しては市民の声を幅広く吸い上げる方法を取り入れてもらいたい。
  - ・全て行政が言う事ができないことは承知しています。自主的・活動団体の拠点は個々には大変なので1室は設けていただきたい(業務時間外にも使用できる部屋)
  - ・市長は今後人口が減っていくと力説していますが、ここ湖南省に住みたいと思っただけのようまちづくりを考えていくべきです。行政だけに依存するのではなく市民も参加してまちづくりをいっしょに楽しく考えつっていきたいですね。誰一人取り残さないよう、市民も取り残されないように。
  - ・小規模多機能自治は難しい気がする。区長は市役所の職員が行った方が良いのではないか。
  - ・子ども、若者を本当の中心においたまちづくりにすべきと考えます
  - ・一日も早く新庁舎をお願いします。甲賀市の庁舎に負けるな。
  - ・交通が不便なのは庁舎から保健センター。市バスがないため庁舎に近い保健センターを。
  - ・スペース広くしたい。
  - ・車を持たない障害者や高齢者へのライドサービスを考えて欲しい。私もいつかは運転できない時がくることが、わかっているから。
  - ・市民の声に謙虚に耳を傾ける事、市長の考え方に違和感を感じる！

#### **その他ご意見があればお書きください。**

- ・文化都市をめざして図書館の充実を図っていただきたいと思います。
- ・仮見積書が出ているのであれば(耐震、建替等々)、安い(建替)をする方向で一本化してよりよい市役所(コンパクト、コミュニティ等)になる検討してほしい。
- ・新庁舎に対して耐震補強で済みますのか新築で行くのか早く市側の方向性を示して前進してもらいたい。
- ・庁舎については新築建て替え一択です。
- ・石部にも参加させていただいたが本日は静かに意見を聞くことができました。
- ・役所広くしたい。

- ・市役所の職員の雰囲気がいかに役所仕事と形だけの思ったのは、私だけだろうか？
- ・柑子袋マチセンのタウンミーティングに参加。市長の態度に嫌気がさした。市民を馬鹿にした発言。タウンミーティングは市民の意見を謙虚に受け止め、市政に生かすのではないか？

#### (4) 市民学習交流センター（サンヒルズ甲西）会場参加者のアンケート結果

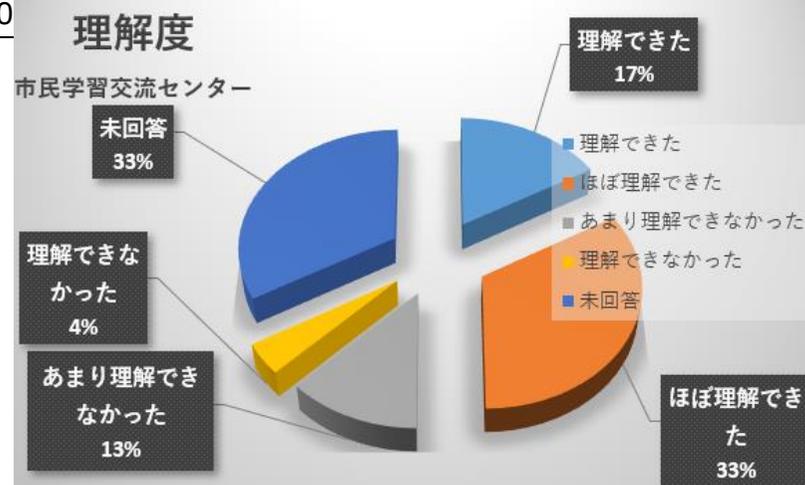
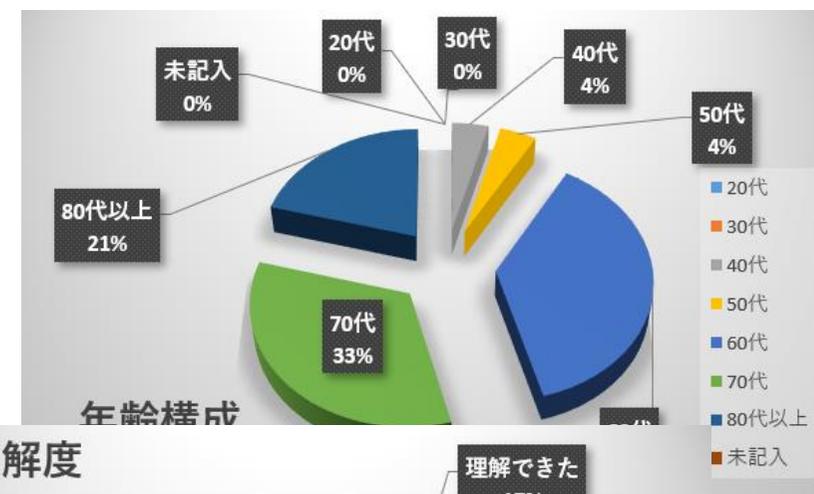
※アンケートは読み取れない場合を除き、できる限り原文のまま掲載しています。

##### 年齢構成

20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	未記入
0	0	1	1	9	8	5	0

##### 理解度

理解できた	ほぼ理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	未回答
4	8	3	1	8



---

**あなたが利用したことのある施設で、施設のあり方やその見直し、運営方法などについてご意見があればお書きください。**

- ・コミュニティバス、誰も乗車していない時が多々あります。運営方法に問題があるのでは。
- ・基本計画に賛成です。停電時72時間後の非常用発電機の燃料補給計画も具体的に策定いただければと思います。
- ・石部文化総合センターは（文化ホール・図書館）石部地区の文化活動の拠点および生涯学習の拠点としてぜひ残してほしい。
- ・甲西図書館、石部図書館、東庁舎等使っていけば、壊れ、よごれ等になってくるが何年もそのままです。少し壊れた段階で補修していくお金もないのですか。公営住宅を直して職員も住まいできる場所を提供してください。
- ・新湖南市役所は賛成です。
- ・市民の数が減っていく。行政職員の数も減らすべき。
- ・市役所、行政の作業方法、業務内容の見直しは計画してもらいたい。
- ・新築するのによいと思うが、新庁舎利便性を良くするために福利厚生等新庁舎にまとめてほしい。
- ・保健センターではせまいところで職員が働いておられます。東庁舎に集結して市民が行きやすい庁舎を新築してほしいです。
- ・市庁舎は一般市民が利用しにくい。開かれた庁舎になればいい！
- ・市の施設（まちづくりセンター）の部屋に空きがあるのに貸し渋りをするとところがある。
- ・市民のためにもっと利用させてほしい。
- ・高松運動公園がなくなり残念です。
- ・重複している施設があるから集中と分散という考え方で整備し維持費や管理費の削減を図ること。
- ・社協のあり方、ボランティア活動の在り方
- ・柑子袋会館月2回使用していますが遠いです。車が乗れなければいけません。
- ・現在柑子袋まちづくりセンターを利用していますが(月2回)遠方で。

- 
- ・未来の方向性(改築・新築)早く決めることです。
  - ・東庁舎は2011年から役をさせていただき利用しているが、その時から不便に感じていた。

**今後のまちづくりのあり方について、ご意見があればお書きください。**

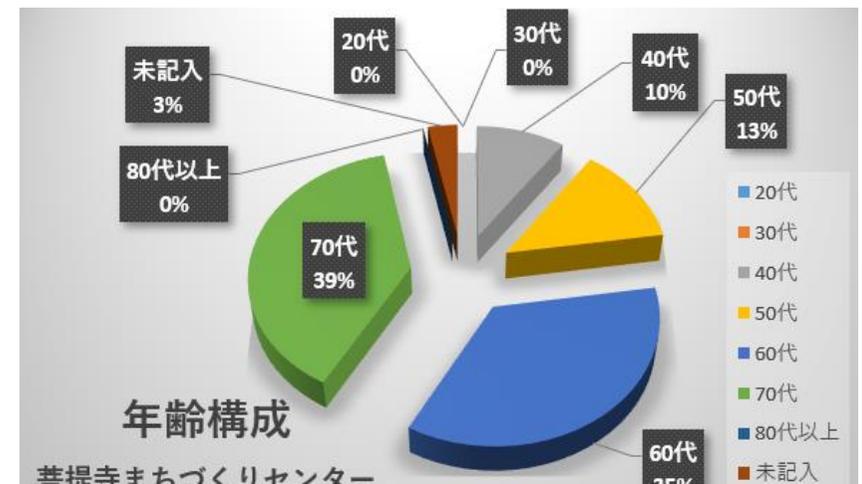
- ・外国人の割合7%。今後の目標、商業施設の在り方、閉店が多発（不便なまち）
- ・防災機能の改善、情報技術の進展に対応することはぜひ進めてほしい。
- ・誰もが平等に意見を出せる、多くの市民の声を聞いていくまちであってほしい。
- ・故郷奥能登の大震災（元日）を見舞って思う事、人と人とのつながりの大切さ、高齢者や要支援者の支援体制について地域ぐるみの活動の大切さを痛感しています。
- ・財政面は問題無し。
- ・人口の減らないまちづくり。住みたくなるまちづくり。当たり前のテーマですが前向きに取り組んでいただきたい。
- ・何でも地域では無理。行政がもっと汗をかいて働いてください。
- ・行政としてもっとまちづくりに参加してもらいたい。
- ・市の職員は湖南省在住が40%は驚き！できれば湖南省住民で対応できないか？市外者は湖南省に移動してもらおう。人口減にも対応できる。
- ・防犯しっかりできるまち。あいさつができるまち。
- ・もっと市民の声を聞く耳を理解してほしい。
- ・交通福祉について
- ・災害発生後野洲川の橋が破損した場合岩根、下田学区の住民の動きは？
- ・下田の区の者ですがもう少し便利なまちにして欲しいです。
- ・他県の方からも汚い使いにくいとの声を聞いています。ぜひ建て替えを進めてほしい。

**その他ご意見があればお書きください。**

- ・市民サービスの低下が促進。都市計画があるのか不明。県内の魅力ランキング最低。
- ・甲西駅の自転車駐輪場の月極費用が車と比べて高すぎる。安くしてほしい。コロナの中でJR草津線の本数が減らされたままです。ぜひJRへ増便を要望してほしい。
- ・コロナ11波と言いながらマスクを推奨しないのが不自然である。感染蔓延時はマスクを推奨すべき。
- ・新庁舎の設計に際しては職員の方々が働きやすい工夫を盛り込んで欲しいし、スペースも十分に取っていただきたい。
- ・1万8千人人口が減っていくというのはどうしてその数が上がってきたのでしょうか。わたしが発言してええのか…なんて考えなくても良い誰もが平等な議論に加わることのできる民主主義の町であってほしい。
- ・職員側の回答はわかりやすかったです。
- ・高齢者に対する福祉がだんだん薄れつつある。誰もが安心して安全に暮らせる町づくりが必要！民生委員としての活動に不安を感じている。
- ・将来人口が減少し借金だけ残ることはいかがだと思ふ(税収が減る)自費だったら安く改築とか考えるべきだと思いませんか。
- ・人口減と高齢対策か、具体的に欲しい。
- ・改修増築の計画の詳細も聞きたい。仮移転の場所等。
- ・費用に関しては子ども達に負担を残さないようにしてください。

## (6) 菩提寺まちづくりセンター会場参加者のアンケート結果

※アンケートは読み取れない場合を除き、できる限り原文のまま掲載しています。

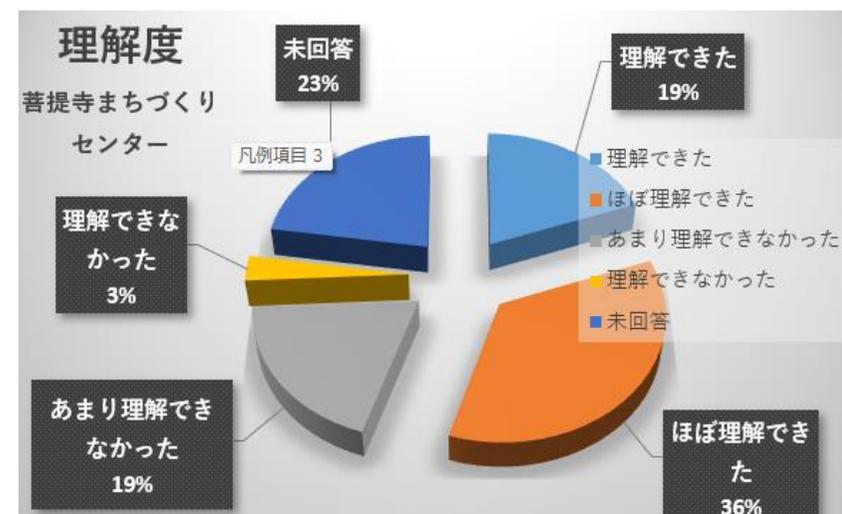


### 年齢構成

20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	未記入
0	0	3	4	11	12	0	1

### 理解度

理解できた	ほぼ理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	未回答
6	11	6	1	7



### (回答内容)

あなたが利用したことのある施設で、施設のあり方やその見直し、運営方法などについてご意見があればお書きください。

- ・図書機能は各小学校区に小規模でもあれば子どもも高齢者も使いやすい。学校の図書室開放も視野に入れてはどうかと思う。
- ・多目的なスペースが少ないと思いますが、必要ではないでしょうか。

- 
- ・図書館機能を知らないのでは
  - ・庁舎の建て替えには賛成です。今安く済ませて30年後はその人たちが考えるは反対です。
  - ・市民が庁舎を利用するのに、説明資料にあるように利用しやすくするのは当たり前であるが、利用して楽しい場所という必要は無いのではないか。
  - ・サンライフ甲西のバリアフリー化ができていないのと耐震は出来ていても古いと感じる。
- 図書館も一つになっても良いので休館を減らして開業時間を延ばしてほしい。
- ・石部図書館は不要。
  - ・バリアフリー、レストランなど守山市役所を参考にしてほしい。
  - ・菩提寺まちづくりセンターは予約方法がネットだけですと瞬間で予約できない場合があった。もう少し柔軟に考えてほしい。職員の都合で優先されているように思う。
  - ・市役所の窓口の対応が良くない。ある意味市民へのサービス提供者である。
- 古い建物をいかしてもらいたい
- ・箱ものの施設は複数を一つに機能を統合すべき。図書館・文化ホール・庁舎。残った建物は売却すべき。
  - ・甲西図書館は借りた本を読めるスペースが欲しい。文化ホールは雨漏りなど市民として恥ずかしい。市役所は寒い・暑い・臭いと本当に恥ずかしいので今のうちに建て直してほしい。
  - ・石部と甲西図書館を1体化するなら甲西を大きくした方が良い。新庁舎に入れたらいいと思います。石部に無い本が甲西にある。
  - ・菩提寺運動広場（グランド・テニスコート）が一部のサークルの専用となっている。月当たりの使用回数に制限を設定すべき。
  - ・4階以上でなければ耐震工法で良いのでは。
  - ・まちづくりセンターに職員のOBをセンター長にしてほしい。小規模多機能自治を運営するにしても必要。

**今後のまちづくりのあり方について、ご意見があればお書きください。**

- ・市民発信することが動き・流れになるといいなと思います。
  - ・こんな市長では石部はいつまでも良くなならない、湖南市にとっても大きな弱点になる。
- 来年市長が変わっても方向性が変わらないようにしてください。「あのとときと事情がかわった」は良くないです。

- 
- ・将来間違いなく増税にならないと市長からの回答がありましたが、ただ、建替えありき(説明を聞いていて思います)というのは私は反対です。
  - ・大きなことや市民が関わることについては市民の声を必ず聞いてください。
  - ・もっと市民の意見に形だけでなく親身にきいてほしい。
  - ・もっと市民自身も市政に関心を持つ必要があると感じます。各タウンミーティングの参加もしかり。
  - ・子育て世代が住みやすいまちづくりを考えてほしい。児童館子ども園の充実。
  - ・田畑・宅地を含めて放棄地が増える傾向にある。特に田の放棄を心配しています。抜本的・根本的に考えての施策が必要と思います。
  - ・1日も早く新庁舎の建設をお願いします。
  - ・菩提寺まちセンの機能を強化してほしい。
  - ・市長の「思い」で市政を停滞させないでください。
  - ・40代ですが30年後生きているのは私たち世代なので、先輩方に負けず頑張りたいですし、職員さんにも頑張ってもらいたいです。
  - ・菩提寺地区に大型商業施設ができるが、交通渋滞がひどくなる。道路の整備を根本的に考えてほしい。(県道22号の拡幅、新道の建設)
  - ・まだ庁舎を建て直すのは早いのでは？いくら守山、米原、甲賀、近江八幡で建てているからといってよその県は昭和40年代の庁舎が使われている→他県の間人が言うと思う
  - ・まちづくりセンターとの機能分担について将来どのようになるのですか。居住地の近いまちセンで手続きができるようになれば便利です。(みどりの窓口も集約され集中対応がされています。このような方法もあるのではないですか)
  - ・野洲川の南部分の計画ではなく、北側も計画が必要。特に小規模多機能自治と言いながら甲西北中学校区は完全に取り残されています。隣の施設を利用するにも交通が切られました。
  - ・図書館は1つでよし、石部に一つICTをいかして無くなる本からデジタルにスイッチを。
- 自治のみではまちづくりは無理、市と共にしていかないとダメ。

#### **その他ご意見があればお書きください。**

- ・昨年のタウンミーティングは対立的な意見が多い印象でしたが今回は行政も市民もしっかり対話できている印象を持ちました。私自身では思いつかない視点での話

---

もたくさん伺えて大変勉強になりました。

- ・市庁舎をコンパクトにする意図はわかりますが、窓口のキッズスペースというより待ち合わせ場所・ミニイベントスペースといったゆるっと含みのある場所がいるのでは
- ・市長に必ず伝えてください。あまりにも石部学区をばかにしているのではないか。努力するとタウンミーティングで言う言葉ではない。
- ・意見交換にしては時間が短い。事前にこの資料を市民に配布しタウンミーティングは意見中心にしてほしい。
- ・以前京都市庁舎を建て替えた時に市職員が全員移転できないというニュースを見ました。予算もあるが余裕をもった庁舎が必要です。
- ・図書館は1つにして良いと思う。財政的にもその方が良い。増税の無いようにしてほしい。
- ・3か月くらい前の話ですが、総務大臣か官房長官のどちらかがふるさと納税制度において不適切な事案があったので来年10月を目途に改善する予定ですと記者会見がありました。そこで質問です。①どのような不適切な事案があったのか②その改善案がなぜ来年10月までかかるのか理解ができない。TVのニュースを見ての疑問ですので、そもそも質問がまちがっていたら教えてください。
- ・ICT化を進める上で現在の市配布物の電子データ化を始めてほしい。また、各自治会でのICT化に補助金を付けてほしい。
- ・車座で互いに顔が見えるようにイスの配置をお願いします。
- ・庁舎整備に関する質問のみを受け付けるべき。地球温暖化、CO2など見当違い。認識不足の聴衆、質問者は排除すべき。事前にもっと注意してください。
- ・新築時、撤去費用も含めての比較ではどのようになるのでしょうか→全体像で 市役所のみだけでなく
- ・建設費用の財源はどのようにされるのでしょうか"
- ・施設の計画だけでなく交通アクセスも一体とした計画の策定を願います。
- ・庁舎は新築が良い。いいものを造ると長持ちする。
- ・過去の庁舎計画との違いは？
- ・また、痛みは年を重ねれば悪化するのは明白ではないか。4年放置しておいた責はどう取られるのか。

---

## 8 ウェブアンケートの実施

---

### (1) アンケートの実施

タウンミーティング実施に合わせ、タウンミーティングに参加できなかった市民に対し、資料および説明を市ホームページで公開し、WEB上で意見や質問を募集しました。

### (2) アンケートの概要

(1回目) 令和6年8月1日～31日 アンケートの開始はメール配信・アプリこなんいろ・LINE・フェイスブックで周知を行いました。

(2回目) 令和6年9月17日～30日 2回目は第3回までの会議録や、いただいた質問などの回答をホームページで示した後に再度募集を行いました。1回目と同様各媒体で情報発信を行いました。

### (3) ウェブアンケートの結果

回答：1回目11件、2回目5件、合計16件

甲西中学校区	石部中学校区	甲西北中学校区	日枝中学校区	その他	合計
3	4	1	8	0	16

### 年齢構成

20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
1	1	4	4	3	3	0

### 理解度

理解できた	ほぼ理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	未回答
3	10	2	1	0

### (回答内容)

**あなたが利用したことのある施設で、施設のあり方やその見直し、運営方法などについてご意見があればお書きください。**

・湖南省の市庁舎は両方とも利用したことがあります。古く汚れた外観、プレバブの建物もあり、災害が起こったときの拠点にするにはとても不安があります。小さくまとめて他の施設も市庁舎に集約するのは、今後のことも考えて良い案だと思います。建て替えに早く着手し、市庁舎で働く人たちの安全も守ってほしいです。古い市庁舎を修繕して使用するなど絶対ないようにしていただきたいです。

・石部図書館取り壊しの案のようですが、絶対反対します。石部地域の学びの拠点です。市民の学ぶ権利の大幅な制限です。むしろ市民の集いの場として更なる改善が必要だと考えています。石部文化ホールこちらもほぼ同じ意見で反対します。

・石部図書館、石部文化ホール、石部西庁舎は存続し、更に充実させて人づくり人のつながりづくりに十分役立てていく。石部診療所に於いても今の内容で存続さ

せていく。これらの社会的施設はずいぶん以前から行政のまちづくりからはずされほったらかしにされてきた。統合や廃止、縮小ありきの行政姿勢だったのではないか。まったくやりかたがきたない、ずるい。より良いまちづくりにとってこれらの施設の統廃合や縮小などありえない。困る人をどんどん増やし、暮らしにくい街にし、不幸を生み出す。

・特になし

・文化ホールですが、こちらは甲西を残し、石部を取り壊しの予定との案を見たのですが、ホワイエ、ホール、控室等全てにおいて石部の方が広く、明るく使いやすく、甲西ではなく石部を残すべきだと思います。図書館に関しては、子どもたちだけで自転車で通う事も考えると両方残すべきだと思います。また石部の学童保育所が三箇所に分かっていると聞きました。新たな施設建設や小学校内にある学童の広いスペースの確保は何とかならないのでしょうか。石部中央の住居建設が進む中、今後さらに児童数も増えると思います。保護者の送迎、子どもに関する機関との連携等を考えると理想は一箇所ですが、せめて二箇所での設営をお願いしたいものです。

・消防署、図書館等現在2箇所あるものを減らして欲しくは無い。

・ぜんぶが古い。今のままでは、若い人が寄って来ない。いつ崩れるかも分からない憩いの場のはずの建物には寄りたくないです。

・トイレの整備

・湖南市庁舎整備基本計画の中で除却する建物があるが、それらがどうなるのか明確にしてほしい（XXに移転、新庁舎に移転、除却のまま、など）石部図書館が市民活動複合施設の中に入るのか、はっきりしてほしい。図書機能では何を表しているのか不明。図書機能では「まつぞうくん」を示しているように思える。石部以外の小規模多機能自治センターが、どうなるのかはわからないが、石部には図書館を是非残してほしい。（石部図書館廃止の議案が否決されたことを重く受け止めてほしい）

・湖南中央消防署はどこに行くのかわからなかったです。県道4号線から東庁舎が入りやすくなるのはとてもいいと思います。

・市役所の老朽化は早急に対応するべきだと考えています。現在の湖南市役所は外から見ても中に入っても薄暗い印象です。守山の市役所が建て替え工事が終わり拝見しましたが、カフェスペースなども設け、若者から高齢者まで親しみやすい雰囲気であった。

・市役所機能は、本当の意味での効率化と、行き届く必要があるため、細分化として今以上の隅々まで全手続き可能な必要機能を、コンパクトな出張所を徒歩圏内に複数箇所市内全域に必要。

#### 今後のまちづくりのあり方について、ご意見があればお書きください。（自由記述）

・新しい市庁舎が完成し、そこに人々が集まることを願います。学校から社会科見学などで市庁舎に子どもたちが出向く機会をぜひ作って欲しいです。

- ・高齢化、人口減少は逃れようのない変化です。労働人口の減少による経済的シュリンクも避けられないと思います。社会構造の大きな変動期に限られた予算の中での分配については、十分な市民の声の集約が必要です。インフラの効率化も必要である事は理解出来ますが、市民のふれあいの場の効率化には反対します。
- ・「小規模多機能」という名のもとに進められている さまざまな施設の統廃合 また まちづくり協議会を組み込んだまちづくり推進には 断固反対する。今の私達だけでなく これから この街で生きていこうとする人たちをも 困らせ 幸せを奪っていきやり方である。このまちづくり案をおしすすめる市長並びに市議会議員は 全く信用できない。 経済的理由の名のもとに 子どもたち 小さい子のいる親たち 高齢者 障がい者など とくに弱者と言われている人たちを ますますいじめるだけでなく 新たに弱者を作り出す計画であるのは明らかで こんな 非人道的な計画は 全く認めるわけにはいかない。
- ・高齢者の運転免許返納が勤めが高まる事を考えても、市役所の統合は反対です。せめて分署という形でも石部も残して欲しいです。
- ・庁舎は、いくら反対しても建て替える事は間違いないが、今の庁舎を解体した後、設計者が有名人だったので残すべきだったと後悔しても知りませんから。解体するなら、きっぱりと解体して頂きたい。公園にするなら、庁舎のレンガの床面は残して欲しい。また、太陽光発電は、よその自治体の庁舎もやっているから、湖南市は、昔石部の休耕田でやっていたイモ発電でやって欲しい。
- ・若い人を集めたい、人口を増やしたいなら、1日でも早く建て直しをしてほしいし、もっと若い人達の意見を聞いて欲しい。特に子育て中の人達が思ってる事を知ってほしいし、知ろうとしてほしい。
- ・今のままで良い
- ・市外に住む友人も一緒に使える子育て広場があると過ごしやすいです。現在、0歳児を育てていますが、日曜日に子どもを連れて遊べる安全な公共施設がなく不便しています。
- ・まちづくりは本当の意味での効率化と、行き届く必要があるため、細分化として今以上の隅々まで全手続き可能な必要機能を、コンパクトな出張所を徒歩圏内に複数箇所市内全域に必要。

#### **その他ご意見やご質問があればお書きください。(自由記述)**

- ・湖南市に住みたい、引っ越して来たい、と思えるような市になってほしいです。子どもが増えたらなと思います。3人目が産まれたら祝い金を大きく出す、なども考えて欲しいです。
- ・地域支えあい推進員の現在の体制は予算の無駄遣いだと思います。ボランティア団体であるまち協に大きな報酬を支払う制度を持ち込んでいますが、他のボランテ

---

メンバーとの確執を発生させる事もあり、成果はさほど出ていないと評価しています。

・このアンケートもそうだが「小規模多機能自治区」という名のもとに進められているこの計画を全く知らない住民が多くいる。石部診療所の移転、石部図書館、石部文化ホールなどの廃止ですら知らない住民が多くいる。

・行政はアンケートやタウンミーティングなどをやって十分知らせているように言っているが、とんでもない。勝手に自分たちで理由をつけて知らせている。住民の意見を聞いているというという既成事実を作り上げているだけである。本当にずるい。汚いと思う。今の市長、市議会議員のもとでは良いまちづくりは無理だと思う。

・「汗を流してください 汗をー!!!」なんて叫ばなくても住民が心から「みんなで力を出し合って住みよいまちにしていこう」という気持ちになれるような行政、市議会になって、そしてまちづくりの計画を提示してください。

・新しい庁舎望みます。

・建物を新築するにあたって30年の建て替え費はなくなると結構お金が浮くのはいいが、私達にも良い点はあるのか？例えば、住民税が安くなる？浮いたお金でサービスの手数料が無料になるとかが知りたいです。

・湖南省の体育館や運動広場などの整備も力を入れていただきたいです。

近年温度上昇が激しく外での活動が難しくなっていることから、ジムや屋根付きの広場、整った施設での運動ができればなと思っています。また国スポが開催されることなども考慮し、少しずつ変更していただけると嬉しいです。

・御尽力ほんとうに、ありがとうございます。



---

## 9 タウンミーティングを終えて

---

### 今後の広聴のありかたについて

■ 今回のタウンミーティング「湖南省庁舎整備基本計画（素案）」については、延べ206名の市民のみなさんにご参加いただき、たくさんのご意見をいただきました。

しかし、多くは60代以上の参加者となり若年層の意見を合わせた形でのタウンミーティングを進めることができませんでした。

■ タウンミーティング後、説明に対する「理解度」についてアンケートで参加者に回答を求めました。しかし、今回のアンケート結果は特に未回答が多く、資料や説明に対して反対意見の人は「理解できない」という回答に偏る傾向がありました。未回答の人も説明に対し賛同できるかどうかで判断できずに「未回答」としているのであれば、回答者の意思が混在している回答になってしまっています。アンケートの表現の仕方を吟味する必要があると感じました。

■ 会場で出た質問に対し回答に補足が必要だった場合や、タウンミーティングの内容から外れた質問は、ホームページにて後日回答を公開しました。またホームページにて資料を公開し、会場に来られない人を対象にWEBアンケートを行いました。しかしWEBアンケートの実施は日程的にタイトになり、広報こなんでの周知に間に合わず、メールやLINEなど市の情報発信媒体に加入している人や見ている人からの意見のみになってしまうため、情報を手に入れにくい人や移動が難しい人、デジタル媒体が使えない人などの意見をどのように聞いていくのが課題となります。

■ 2年間「小規模多機能自治」や「庁舎建設」といった、広範囲におよぶ内容のタウンミーティングを行いました。参加者層もどうしても偏ってしまうため、開催日時や場所、また規模が小さいタウンミーティングや内容を絞った小さな単位のタウンミーティングの開催についても考えていく必要があります。